

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|----|------|-----|--------------------------|----------|--|---------|
| 1 | 2000 | | 愛川自然ネットワーク | 環境 | 愛川町の自然環境保全 | 愛甲郡愛川町 |
| 2 | 2000 | | アリラン祭実行委員会 | 国際交流 | 2004年アリラン祭実行 | 川崎市川崎区 |
| 3 | 2000 | | かながわ森林インストラクターの会 | 環境 | 企業や学校の森林づくり活動支援 (財) かながわトラストみどり財団と連携 | 横浜市神奈川区 |
| 4 | 2000 | | CLIP・あこーん電話相談室 | 福祉 | カウンセリング、電話相談 | 横浜市西区 |
| 5 | 2000 | | 寿支援者交流会 | 平和人権 | ホームレス支援 | 横浜市西区 |
| 6 | 2000 | | 市民立の学び舎設立準備会 | 教育 | 新しい発想での教育の場づくりを支援 | 三浦郡葉山町 |
| 7 | 2000 | | ちがさき精神障害者地域生活支援センター設立準備会 | 福祉 | 地域支援センター元町の家として開設され地域拠点となっている | 茅ヶ崎市 |
| 8 | 2000 | | ちゃおNET | 子育て支援 | 子育て中ママの社会人・大人としての生き方支援 | 横浜市瀬谷区 |
| 9 | 2000 | | ドリーム地域給食の会 | 福祉 | 「出入自由」な「サロン・居場所」として現在は3団体が統合して、「フラットステーション」となる。地域で食の提供をしている。 | 横浜市戸塚区 |
| 10 | 2000 | | 花みずき | 平和人権 | DV被害にあう女性子どものシェルター | 川崎市多摩区 |
| 11 | 2000 | | パントマイム劇団「湘南亀組」 | 文化芸術スポーツ | 聴覚障がい者と健常者がつくるパントマイム集団、海外公演など実績多く実力派劇団 | 平塚市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|----|------|-----|--------------------------------|----------|---|--------|
| 12 | 2000 | | ひだまりⅡ | 福祉 | 聴覚障害高齢者を対象とした活動 | 横浜市旭区 |
| 13 | 2000 | | フレンドリースペースハナさんハウス | 福祉 | 身寄りなく亡くなったハナさんの家を地域拠点として、高齢者向けのたまり場スペース運営 | 川崎市川崎区 |
| 14 | 2000 | | まち景まち観フォーラム 茅ヶ崎 | まちづくり | 景観をテーマにまちづくり活動をしている市民グループ | 茅ヶ崎市 |
| 15 | 2000 | | 横浜マックアルコールケアセンター | 福祉 | アルコール・薬物問題で苦しんでいる人を支援 | 横浜市旭区 |
| 16 | 2001 | | えほんやさん | 子育て支援 | 絵本評論、絵本作家発掘、良書の紹介 | 横浜市港南区 |
| 17 | 2001 | | キーパーソン21 | 教育 | 子どものためのキャリア教育「夢発見プログラム」を開発、学校等で実施している | 川崎市中原区 |
| 18 | 2001 | | ギャンブル依存症者と家族の回復の場「ワンデーポート」 | 福祉 | ギャンブルに問題がある人の回復支援施設 | 横浜市瀬谷区 |
| 19 | 2001 | | CLIP・あこーん電話相談室 | 福祉 | カウンセリング、電話相談 | 横浜市西区 |
| 20 | 2001 | | 高齢者交流クラブ「トラチの会」ボランティアサークル「トラチ」 | 福祉 | 在日韓国婦人交流 | 川崎市川崎区 |
| 21 | 2001 | | 子育てまち育て塾 | 子育て支援 | 地域の子育て支援 | 横浜市栄区 |
| 22 | 2001 | | 子どもと生活文化協会 (CLCA) | 子どもの健全育成 | 生活・文化を大切に、子どもたちが健全に育っていくため実践活動 | 小田原市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|----|------|-----------|-----------------------------|-------------------|--|--------|
| 23 | 2001 | | サポートホリデイネットワーク | 障害者支援 | 障がいを持つ子どもを支援する青年たちの活動 コンサート開催など | 横須賀市 |
| 24 | 2001 | | ちゃおNET | 子育て支援 | 子育て中ママの社会人・大人としての生き方支援 | 横浜市瀬谷区 |
| 25 | 2001 | | パントマイム劇団「湘南亀組」 | 文化芸術スポーツ | 聴覚障がい者と健常者がつくるパントマイム集団、海外公演など実績多く実力派劇団 | 伊勢原市 |
| 26 | 2001 | | フリースペースたまりば | 子どもの健全育成 | 自分の「居場所」を見出せない子どもや若者たちが集まるスペース | 横浜市青葉区 |
| 27 | 2001 | | ” BUNKO” 子供と大人のための多文化ライブラリー | 国際交流 | 多言語の本の貸し出し、絵本の読み聞かせ | 横浜市戸塚区 |
| 28 | 2001 | | 平和ミュージカルふじさわ | 文化芸術スポーツ 平和・人権 | 藤沢市核兵器廃絶平和都市宣言をきっかけに平和をテーマにした芝居を上演する市民団体 | 藤沢市 |
| 29 | 2001 | | ぼっかほか荘（仮）設立準備会 | 子育て支援 母親支援 | 子育て中の親子の居場所作り | 横須賀市 |
| 30 | 2002 | | アジアの女性と子どもネットワーク | 国際交流 | 援助交際と性教育に関する意識調査報告書の作成 | 横浜市 |
| 31 | 2002 | | えほんやさん | 子育て支援 | 手渡していききたい絵本や児童書の仕入れと、子ども達の参加費の補助 | 横浜市 |
| 32 | 2002 | 特定非営利活動法人 | おもしろ科学たんけん工房 | 子どもの健全育成 | 「おもしろ科学ふしぎ発見塾」ならびに「おもしろ理科・工作塾」 | 横浜市 |
| 33 | 2002 | | 片倉うさぎ山公園あそび場管理運営委員会 | 子どもの健全育成 | アパ-クの中での外遊びを通じ育児相談や親子支援を行う「青空ひろば」 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|----|------|-----------|--------------------|---------------|----------------------------------|------|
| 34 | 2002 | | かながわ野生動物サポートネットワーク | 環境 | ニュースレター発行・スピードアップ! | 伊勢原市 |
| 35 | 2002 | | かわさき水辺の楽校等々力校 | 環境 | 河口見学・海苔作り体験/河畔林植樹/ふれあい焼芋大会/文集発行 | 川崎市 |
| 36 | 2002 | NPO法人 | カンガルー統合保育園 | 子育て支援 母親支援 | 医療的配慮を要する障害児を含めた統合保育の環境整備と広告 | 横浜市 |
| 37 | 2002 | | 子育てネットワーク紫陽花 | 子どもの健全育成 | こぎっ-らぶの保育と学びの場・プレイセンターを運営する為の学習会 | 川崎市 |
| 38 | 2002 | 特定非営利活動法人 | こども応援ネットワーク | 子育て支援 | 障害児未就園待機児童のための支援活動 | 横浜市 |
| 39 | 2002 | NPO法人 | コロンブスアカデミー | 子どもの健全育成 | 引きこもりの子ども達の就労支援プログラム(IT編) | 横浜市 |
| 40 | 2002 | | 高木学校磯子分校 | 情報社会科学技術 | こども市民科学者育成:手作り自然エネルギー工房 | 中野区 |
| 41 | 2002 | NPO法人 | つむぎ子育て研究所 | 子どもの健全育成 | 発達の遅れや障害をもつ子どもたちの指導に関する事業...通所訓練 | 横浜市 |
| 42 | 2002 | 特定非営利活動法人 | かがやき会 | 子どもの健全育成 | 絵本遊具を用意し、子どもとの遊び方を指導/調理・育児相談 | 秦野市 |
| 43 | 2002 | | 共育ちプラザ~まんまの自分~ | 子どもの健全育成 | 新規日本型プレイセンター(協働的保育・幼児教育)のモデル事業 | 大和市 |
| 44 | 2002 | | ドリームクロスプロジェクト | 福祉 | 障害者の市民参加型地域福祉の実践/第一作業所設立準備金作り | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|----|------|-----------|--------------------------------|---------------|---------------------------------|-----|
| 45 | 2002 | | 苗場つぼみの会 | 子どもの健全育成 | 障害児学童保育（小学1年生～高等部3年生まで） | 横浜市 |
| 46 | 2002 | | ハートランド | 平和人権 | 悩みの解決や心理的援助を必要としている人への無料電話相談 | 横浜市 |
| 47 | 2002 | | 花みずき | 平和人権 | 女性と子どもの駆け込みシェルター／安心感を高める付き添い支援 | 川崎市 |
| 48 | 2002 | | 平塚をみがく会 | まちづくり | 溶剤では落とせない商店街・駅・学校周辺の落書き消しを行なう | 平塚市 |
| 49 | 2002 | | フリースペースたまりば | 子どもの健全育成 | 子どもたちの自主企画による講座の開設と表現活動の充実を図る | 川崎市 |
| 50 | 2002 | 特定非営利活動法人 | ままとんきっず | 子どもの健全育成 | 子育て中の親へ「自分を見つめ直すためのワークショップ！」 | 川崎市 |
| 51 | 2002 | | 大和子ども ミニデイサービス ワーカーズコレクティブもこもこ | 子どもの健全育成 | 地域への幅広い広報活動／親子無料参加のもこもこランド／拠点維持 | 大和市 |
| 52 | 2002 | | 横浜市立大学医学部附属病院 小児病棟母の会「クローバーの会」 | 医療健康 | 横浜市大病院小児病棟に治療・入院中の患児と家族の環境整備支援 | 横浜市 |
| 53 | 2002 | | よこはまチャイルドライン | 子どもの健全育成 | 18才までの子どもがかける電話「よこはまチャイルドライン」 | 横浜市 |
| 54 | 2002 | | 横浜ふね劇場をつくる会 | 文化芸術スポーツ | コミュニティにおける演劇の教育現場への役割を探る | 横浜市 |
| 55 | 2002 | | よこはま母乳110番 | 子育て支援 母親支援 | 母乳110番HPリニューアル！ 販売資料も一斉改訂、新資料も！ | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|----|------|-----------|------------------------------|--------------|--|------|
| 56 | 2003 | | ちゅーりっぷ編集部 | 子どもの健全育成 | 子育てファミリーの情報誌発行とママのための心のサロンの実施による子育て支援活動 | 横浜市 |
| 57 | 2003 | | かわさき水辺の楽校とどろき校 | 子どもの健全育成 | 川に親しむ活動・動植物の観察と生態系保護 ・子どもと大人が一緒に楽しむ為の安全指導 | 川崎市 |
| 58 | 2003 | | ReBorn (リボーン) | 生涯学習 社会学習 | サロン(おしゃべり広場)と母親向け講座及びファミリーイベントの開催 | 相模原市 |
| 59 | 2003 | | すくすくハウス | 母親支援 育児支援 | 「ひとりぼっちの子育て」をなくすため未就園児とその母親達が集い交流する場を設ける | 横浜市 |
| 60 | 2003 | 特定非営利活動法人 | かがやき会 | 子どもの健全育成 | 親と子の生活学校を中核に育児教育・育児相談・保育従事者の研修等の活動を実施 | 秦野市 |
| 61 | 2003 | | 都市防災研究会 | まちづくり | 防災・防犯・福祉のまちづくり研究調査報告書作成出版、セミナーシンポジウム集い開催 | 横浜市 |
| 62 | 2003 | 特定非営利活動法人 | おもしろ科学たんけん工房 | 子どもの健全育成 | おもしろ実験、理科工作、自然観察など体験学習の場を毎月開催。指導員を現場で養成。 | 横浜市 |
| 63 | 2003 | | 留学生と語り合う会(RKK) | 国際交流 | 日本語指導、指導法学習、交流会、ホームステイ・ビジット、工場見学会など定期開催。 | 横浜市 |
| 64 | 2003 | | 神奈川オアシス | 障害児支援 | 講演会・研修会。人材育成。イベント。関連の団体との連携など。 | 津久井町 |
| 65 | 2003 | | ドリームクロスプロジェクト | 福祉 | 知的及び身体障害者地域作業所の取組を通して地域福祉を育み、本人の自立を支援する | 横浜市 |
| 66 | 2003 | | LLLS (留学生異文化交流)カルチャーラウンジはしもと | 国際交流 | 異文化交流(留学生に日本文化を体験してもらおう)。パソコンによる日本語入力指導等。 | 相模原市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|----|------|-----------|----------------------|----------|--|------|
| 67 | 2003 | NPO法人 | ままとんぎっず | 子どもの健全育成 | 地域情報誌発行・電話相談メール相談・子育てサロン運営・講座開催等の子育て支援活動 | 川崎市 |
| 68 | 2003 | | こどもの生き生きスペース づくり塾 | 子どもの健全育成 | 水や火や土に触れ、自由に思いっきり遊べる冒険あそびの会の開催や講習会、学習会等 | 横浜市 |
| 69 | 2003 | | スタート・キッズ | 福祉 | 障害児の体操（療育）教室と野外活動 | 平塚市 |
| 70 | 2003 | | 高齢化社会をよくする・虹の仲間 | 福祉 | 老いじたく覚書き活用大作戦！あなたを守り家族を支える老後にむけての準備安心講座 | 横浜市 |
| 71 | 2003 | | ほおすきの会 | 福祉 | 発達段階に合わせた個別の音楽療法や少人数制の芸術療法（絵画・造形・手仕事）を行う | 平塚市 |
| 72 | 2003 | | 本の学校『ファンタジーエン』 | 子どもの健全育成 | イキイキわくわく楽しむ読書法で読解力や想像力、表現力を高め、読書好きな子供を育成 | 相模原市 |
| 73 | 2003 | 特定非営利活動法人 | 苗場つぼみの会 | 子どもの健全育成 | 子育て相談・児童デイサービス・障害児の一時預かり・障害児学童余暇支援などの事業 | 横浜市 |
| 74 | 2003 | NPO法人 | カンガルー統合保育園 | 子どもの健全育成 | 医療的配慮を要する障害児を含めた統合保育園事業。子育て中の家族支援活動。 | 横浜市 |
| 75 | 2003 | | 四季の森公園里山研究会 | 環境 | 県立四季の森公園をフィールドとして、公園内の里山保全活動を行っております。 | 横浜市 |
| 76 | 2003 | 特定非営利活動法人 | みんなの食育 | 子どもの健全育成 | 食育講座の企画運営、実践者の育成や食に関わる商品、教材開発、情報誌の発行等。 | 横浜市 |
| 77 | 2003 | | 子育て支援グループゆめこびと | 子どもの健全育成 | 子育て地域情報紙の発行。子育て支援に関する講座等の企画やネットワークづくり。 | 藤沢市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正 式 名 称 | 活動カテゴリ | 活 動 内 容 | 所在地 |
|----|------|-------|------------------|----------|---|--------|
| 78 | 2003 | | 花みずき | 平和人権 | 女性とこどもの駆け込みシェルター | 川崎市多摩区 |
| 79 | 2004 | | 川崎・ごみを考える市民連絡会 | 環境 | 川崎市のごみ処理方法の変革をすすめる。農地の保持、循環型社会の実現をめざす。 | 川崎市 |
| 80 | 2004 | | 相模原いきごみ隊 | 環境 | 地域の生ゴミ減量を目指し、勉強会や生ゴミの回収堆肥化事業をすすめている。 | 相模原市 |
| 81 | 2004 | | 四季の森公園 里山研究会 | 環境 | 県立四季の森公園をフィールドに、里山保全ボランティア活動を行っている。 | 横浜市 |
| 82 | 2004 | | ほのぼのビーチ実行委員会 | 環境 | 月1回の海岸清掃を中心に、身障者も健常者も楽しめる海辺環境を考える団体。 | 茅ヶ崎市 |
| 83 | 2004 | | ワーカーズ・コレクティブパレット | 福祉 | あったらいいなの子育て支援サービスを5年。少しずつ地域に根付き広がっている。 | 横浜市 |
| 84 | 2004 | | ひとみ座「寄席」を楽しむ会 | 子どもの健全育成 | 笑いの輪が広がる寄席や子ども夏まつりを通して、安心して暮らせるまちをめざす。 | 川崎市 |
| 85 | 2004 | | スタートキッズ | 子どもの健全育成 | 障害を持つ子供達の余暇活動の充実と地域との関わりを促進させる活動をすすめる。 | 平塚市 |
| 86 | 2004 | | ちゅーりっぷ編集部 | 子どもの健全育成 | 子育てファミリーに役立つ情報誌発行とひろばやサロンの実施による子育て支援活動。 | 横浜市 |
| 87 | 2004 | NPO法人 | 横浜シュタイナー学園 | 子どもの健全育成 | 来年4月緑区霧が丘での全日制フリースクール横浜シュタイナー学園開校に向け活動中 | 横浜市 |
| 88 | 2004 | | 国際理解教育研究会 | 子どもの健全育成 | 外国人と日本人アシスタントが小中学校の教室を訪問し、国際理解教育を推進する。 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|----|------|---------------|----------------------------|-----------|---|------|
| 89 | 2004 | | 音楽ボランティア 一座♪ にし | 子どもの健全育成 | 通算250回以上の訪問コンサートを主体に高齢者福祉、育児支援活動を県内全域展開中。 | 横浜市 |
| 90 | 2004 | 特定非営利 活動法人 | かながわユースボランティア りんぐファクトリー | 子どもの健全育成 | ユースのボランティア活動の普及とその後の活動支援を目的とする。 | 秦野市 |
| 91 | 2004 | 特定非営利 活動法人 | 国際援助団体・アイウエオ サークル | 国際交流 | ネパール支援（学校建設、奨学金、音楽教育、農業指導、植林など）を行っている。 | 秦野市 |
| 92 | 2004 | | 留学生と語り合う会（RKK） | 国際交流 | 留学生とその家族に日本語指導等の支援を行い、留学体験が豊かなものになるよう活動。 | 横浜市 |
| 93 | 2004 | | 平和ミュージカル・ふじさわ | 人権・平和 | 約60名の若者を中心に平和の大切さを伝えるミュージカルを展開。 | 大和市 |
| 94 | 2004 | | すくすくハウス | 母親支援・育児支援 | 未収園児の母親支援のための育児サロン「すくすくハウス」の運営。 | 横浜市 |
| 95 | 2004 | 特定非営利 活動法人 | 小田原 食とみどり | 環境保全型農業推進 | たんぼの学校やオニオン祭など農業体験・食育環境教育を企画し、環境保全型農業を推進。 | 小田原市 |
| 96 | 2005 | | 川崎・ごみを考える市民連 絡会 | 環境 | 市内18団体と市民のごみ問題検討ネットワーク。政策提言・フォーラム開催他 | 川崎市 |
| 97 | 2005 | | 国際理解教育研究会 | 子どもの健全育成 | 外国人と日本人アシスタントが小中学校の教室を訪問し、国際理解教育を推進する。 | 横浜市 |
| 98 | 2005 | | 共同の家 プアン | 福祉 | 外国籍女性を主な対象に中期滞在場所及び新たな生活に向けての日常的支援の提供。 | 横浜市 |
| 99 | 2005 | | Do冒険遊び場 コロボック ル | 子どもの健全育成 | 中区の生涯学級として3年活動。常設のプレイパークを目指し、自主活動を始めた。 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|---------------------|------------|--|--------|
| 100 | 2005 | 特定非営利活動法人 | みかんの花咲く丘 | 環境 | 小田原市内の遊休のみかん畑を中心に荒廃した農地の復元及び畑の維持管理を行う。 | 足柄郡山北町 |
| 101 | 2005 | | 寿支援者交流会 | 福祉 | 野宿生活者や日本三大寄せ場の横浜・寿町と市民社会を繋ぐゆるやかなネットワーク | 横浜市 |
| 102 | 2005 | | 多文化共生教育ネットワークかながわ | 国際交流 | 日本語を母語としない子ども達の教育環境をより良くするための活動を行う。 | 横浜市 |
| 103 | 2005 | | 紙芝居文化推進協議会 | 文和や芸術・スポーツ | 手づくり紙芝居の普及を中心に日本の伝統文化である紙芝居を発展させる活動。 | 横浜市 |
| 104 | 2005 | 特定非営利活動法人 | よこはまチャイルドライン | 子どもの健全育成 | 子どもたちの生の声を電話で受け止め、寄り添うことにより、子どもたちの自立を支える | 横浜市 |
| 105 | 2005 | | よこはま一万人子育てフォーラム | 子どもの健全育成 | 横浜の子育て環境の充実と親も子ものびのび暮らせる豊かな地域社会をめざしている。 | 横浜市 |
| 106 | 2005 | | フリースペース 宝島 | 子どもの健全育成 | 障児・者のよりよい余暇活動を支援するため、親たちが立ち上げた団体。 | 座間市 |
| 107 | 2005 | | 地域作業所ミコミコカンパニー運営委員会 | 福祉 | 2005年4月に横浜市旭区に新設された障害者地域作業所。 | 横浜市 |
| 108 | 2005 | | ママの手 | 生涯学習 | 子育て中の母親が心のゆとりを持ち自分らしく輝くことができるための活動。 | 横浜市 |
| 109 | 2005 | | 桂川・相模川・さがみはら地域協議会 | 環境 | 市民、事業者、行政三者で、桂川・相模川の水源地環境を保全する相模原地域の協議会 | 相模原市 |
| 110 | 2005 | 特定非営利活動法人 | ワークス・コレクティブ ケアびーくる | 福祉 | 市民が所有する車や介助技術等を社会資源として地域に開き福祉移動サービスを実施。 | 大和市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|--------------------------|----------|--|------|
| 111 | 2005 | 特定非営利活動法人 | やまゆり | 福祉 | 高齢者や幼児を含む多種多様複雑な情報取得障害者の情報活用能力の向上を補助する。 | 藤沢市 |
| 112 | 2005 | | 三浦半島活断層調査会 | 災害救援活動 | 地震災害の軽減の為、地盤・地質調査と、講演会・出前講座・パネル展示等の啓発活動。 | 横須賀市 |
| 113 | 2005 | | ぷらす I | 男女共同参画 | 川崎市市民館の講座をきっかけに発足。男女共同参画推進の為に学習と普及活動を行う。 | 町田市 |
| 114 | 2005 | 特定非営利活動法人 | 国際援助団体・アイウエオサークル | 国際交流 | ネパールの子ども達が等しく勉強できるよう学校建設や奨学金支援などを行っている。 | 秦野市 |
| 115 | 2005 | | よこはま自然育児の会 | 子どもの健全育成 | 「ヒトとして自然に私らしく育てたい」そんな思いの母親達が集まり活動している。 | 横浜市 |
| 116 | 2005 | NPO法人 | 横浜シュタイナー学園 | 子どもの健全育成 | 2005年4月に開校したシュタイナー教育を実践している全日制のフリースクール。 | 横浜市 |
| 117 | 2005 | | パソコン・コミュニケーション・アシスト ピコピコ | 福祉 | 大和市市民のIT支援活動を行なっている。 | 大和市 |
| 118 | 2005 | | 四十八瀬川自然村 | 環境 | ホテルと住める環境を目指し、里山、河川、休耕田の整備を行っている。 | 秦野市 |
| 119 | 2005 | | あいかわ自然ネットワーク | 環境 | 県・国レベルで貴重な八管山・尾山耕地・中津川周辺の里山環境を次世代に残す活動 | 相模原市 |
| 120 | 2005 | | コトバノアトリエ | 子どもの健全育成 | 湘南地域における文芸創作活動及び雑誌制作、地元中学校への配布ならびに出張講座。 | 板橋区 |
| 121 | 2005 | NPO法人 | SEED OF ARTS | 子どもの健全育成 | 学校教育現場に音楽を届け、子どもたちの感性を養い、音楽家やホールと学校を繋ぐ団体 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|---------------------|----------|---|------|
| 122 | 2006 | | JOINT | 福祉 | 車いすホイールカバーのデザインを通じて、一人一人をつなぐきっかけを提供しています。 | 横浜市 |
| 123 | 2006 | | パレスチナのハート・アートプロジェクト | 文化芸術スポーツ | 画家や美大生手伝いの人々がメンバーで構成されている。難民の子供から成人への美術教育 | 相模原市 |
| 124 | 2006 | | 共同の家 プアン | 福祉 | 暴力被害にあっている外国籍女性を主な対象とし、安全な滞在場所と自立支援を提供する。 | 横浜市 |
| 125 | 2006 | | 多文化共生教育ネットワークかながわ | 子どもの健全育成 | 外国に繋がる子ども達の教育環境を改善し社会参加を支援するための活動を行う。 | 横浜市 |
| 126 | 2006 | 特定非営利活動法人 | 宝島 | 福祉 | 知的障害児者が地域で楽しく暮らせるよう理解者、支援者、資源を増やす事業を展開 | 座間市 |
| 127 | 2006 | 特定非営利活動法人 | 女性・人権支援センターステップ | 平和人権 | 人権の擁護または平和の推進を図る活動、男女共同参画社会へ向けた政策提案を行なう。 | 横浜市 |
| 128 | 2006 | | 神奈川オアシス | 福祉 | ADHD、LD、アスペルガー症候群等の発達障害のある子どもの親と支援者の会です。 | 相模原市 |
| 129 | 2006 | | 濱っ子地域猫倶楽部 | まちづくり | 人と街に暮らす猫との共生を目指して、横浜市西区の公園で地域猫の世話をしています。 | 横浜市 |
| 130 | 2006 | | かわさきチャイルドライン | 子どもの健全育成 | 子ども専用電話チャイルドラインを通して子どもたちがホッとできる居場所を作っている | 川崎市 |
| 131 | 2006 | | さいわい市民活動懇談会 | まちづくり | 幸区で活動するボランティアや市民活動団体を支援し、住み良い地域づくりに貢献する。 | 川崎市 |
| 132 | 2006 | | AAPA (アアパ) | 文化芸術スポーツ | 公共性の高い空間に「展覧型」の舞台空間を製作し舞台作品と市民との接点の開拓を行う | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|--------------------------|----------|--|------|
| 133 | 2006 | | 横浜C oMT実行委員会 | 文化芸術スポーツ | 横浜市内で障害者と地域コミュニティを結ぶ音楽活動を行なう音楽療法グループです。 | 茅ヶ崎市 |
| 134 | 2006 | 特定非営利活動法人 | あっとほーむ | 子どもの健全育成 | 仕事と子育てを両立できる地域社会作りを、夜間の保育を行なうことによって実現します。 | 横浜市 |
| 135 | 2006 | | パソコン・コミュニケーション・アシスト ピコピコ | 情報社会科学技術 | 障害者（含む高齢）のITを通じた社会参加・自立就労支援を行っています。 | 大和市 |
| 136 | 2006 | | 保土ヶ谷録音グループ「はし」 | 福祉 | 視覚障害者へ録音テープ・CD作成や対面朗読・テープ雑誌・新聞コラムの発行している | 横浜市 |
| 137 | 2006 | | 紙芝居文化推進協議会 | 文化芸術スポーツ | 紙芝居の実演や製作に関心ある会員相互の交流、他団体との連携で紙芝居の発展を図る。 | 豊島区 |
| 138 | 2006 | | 三保ねんじゅ坂プレイパーク | 子どもの健全育成 | 自然の中で子どもたちが自由に遊ぶプレイパーク（冒険遊び場）を毎月定期的で開催する | 横浜市 |
| 139 | 2006 | | 小田原にCAPを広める会 | 平和人権 | 小田原を中心に、CAPプログラムを多くの子どもが受けることを目的に活動しています。 | 小田原市 |
| 140 | 2006 | | つるみプレイパーク | 子どもの健全育成 | 子どもたちの生きる力を育む事を目的とし、自然の中で冒険遊び場を開催しています。 | 横浜市 |
| 141 | 2006 | | 学びサポート研究会さくらの森 | 生涯学習社会学習 | 生涯学習ボランティア養成講座を修了した有志が自らの学びを継続しながら推進に努める | 相模原市 |
| 143 | 2006 | | 子どもの居場所を考える会 | 子どもの健全育成 | 子どもの居場所とは？と考える大人達が子どもの視点で考え、地域の中で学んでいく会です。 | 横浜市 |
| 144 | 2006 | | 神奈川県民ミュージカル上演委員会 | 文化芸術スポーツ | ミュージカル作品を通じ、多くの方々との交流の中で、青少年の健全育成に寄与する。 | 茅ヶ崎市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|---------------|----------------------------------|-------------------|---|------|
| 145 | 2007 | | アレルギーを考える母の会 | 医療・健康 子どもの健全育成 | アレルギーに孤立して悩む誰にでも共感とガイドラインや専門医などの正しい情報を提供。 | 横浜市 |
| 146 | 2007 | 特定非営利 活動法人 | 歌い人 | 文化芸術スポーツ | 生涯音楽の啓発と普及を目的とし、あらゆる垣根を超えた出会いのある音楽事業を展開。 | 横浜市 |
| 147 | 2007 | | かながわ子育て情報局 | 子どもの健全育成 | 子どもと子どもに関わる全ての人の情報交換、皆が参加できるコミュニティづくり。 | 海老名市 |
| 148 | 2007 | | かわさきチャイルドライン | 子どもの健全育成 | 子どもたちが電話で話すことで自分の気持ちを整理しホッと安心できる居場所を作る。 | 川崎市 |
| 149 | 2007 | NPO | CAP凸凹神奈川 | 子どもの健全育成 平和人権 | 子どもへの暴力を防止するためのワークショップを実施し、平和な社会を目指す。 | 海老名市 |
| 150 | 2007 | | 共育ひろば | 福祉 | 高齢者・障がい者・子どものたまり場サロン活動と地域住民活動等支援を行っている。 | 川崎市 |
| 151 | 2007 | | 共生のまちづくりネット ワーク よこはま 緑連絡 会 | 国際交流 まちづくり | 異なる文化や習慣を持つ外国人市民も地域で安心して暮らせるまちづくりをめざします。 | 横浜市 |
| 152 | 2007 | | 寿医療班 | 福祉 | 横浜寿町で医療生活相談を30年以上続けているボランティア組織です。 | 横浜市 |
| 153 | 2007 | NPO | サイレント・サポート | 福祉 | 障がい者地域作業所の運営委員会が法人となり、障がい者への支援と地域啓発を行う。 | 川崎市 |
| 154 | 2007 | | 横浜市立大学付属病院小児 科親子の会 さんふらわ | 医療健康 | 難病と闘った子どもと家族が、退院後もつながりを持ち入院中の方のサポートを行う。 | 横浜市 |
| 155 | 2007 | | 自然・馬・人の会 | 地域づくり | 年齢・障害の有無に関わらず乗馬を楽しむことで、地域の活性化と暮らしの質の向上を目指す。 | 渋谷区 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----|--------------------------|----------|---|------|
| 156 | 2007 | | 「自由演奏会 in 本郷台」 実行委員会 | 文化芸術スポーツ | 誰でも演奏参加できる自由演奏会を企画し、老若男女が楽しめる音楽の場を提供します。 | 藤沢市 |
| 157 | 2007 | | 障がい児・者医療を考える 会「がじゅまる」 | 福祉 | 障がいを持つ人が地域で安心して医療を受けられるように活動する。 | 横浜市 |
| 158 | 2007 | | 湘南DVサポートセンター | 平和人権 | 大学生を中心とする若者と一緒に、いじめ、虐待、DV等の暴力防止活動に取り組む。 | 藤沢市 |
| 159 | 2007 | NPO | 女性・人権支援センター ステップ | 平和人権 | 男女共同参画社会の構築と女性と子どもの人権擁護及び中期シェルターによる生活・自立支援。 | 横浜市 |
| 160 | 2007 | NPO | 女性の人権サポートセン ターステア湘南 | 平和人権 | DV被害女性およびその子どもが安心して身を寄せ、生活再建までサポートする。 | 茅ヶ崎市 |
| 161 | 2007 | | すかっ子セミナー実行委員 会 | 子どもの健全育成 | 土曜日が休みになった子どもたちに、市民団体がそれぞれの活動分野を体験学習させる。 | 横須賀市 |
| 162 | 2007 | | 楽しい絵本を広める会「子 どもの本箱」 | 子どもの健全育成 | 子どものたちに心を豊かにし生きる力を育て心から楽しめる児童書を届ける諸活動を行う。 | 小田原市 |
| 163 | 2007 | | ちゃれんじ体操教室 | 福祉 | 体操を通して、自閉症児の健康な心身の発達や体力向上と余暇の充実を目指して活動。 | 横浜市 |
| 164 | 2007 | NPO | 中学・高校生の日本語支援 を考える会 | 子どもの健全育成 | 多文化共生社会の実現をめざし、中高生の日本語や教科の学習を地域で支援している。 | 横浜市 |
| 165 | 2007 | | てのひら～人身売買に立ち 向かう会 | 平和人権 | 日本における人身売買問題を市民知らせ、この問題を放置しない社会を共に創る。 | 横浜市 |
| 166 | 2007 | | 日本防災士会湘南支部 | 福祉 防災 | 湘南地区における防災に関わる知識や手法の普及啓発活動を通じ地域社会に貢献する。 | 高座郡 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|---------------|-----------------------------|---|--|------|
| 167 | 2007 | | 畑と田んぼ環境再生会 | 環境 地域づくり | 荒廃農地を市民パワーで再生し、ひろびろ市民農園としてひろく市民に提供するNPO法人。 | 相模原市 |
| 168 | 2007 | | 発達障害支援者の会スベア ちがさき | 福祉 | 発達障害児・障害者の支援団体です。サポート活動、広報活動を通じて目的達成をめざします。 | 茅ヶ崎市 |
| 169 | 2007 | NPO | はなはなひろば | 子育て支援 母親支援 | 地域の中でややもすると、孤子育て状態になりがちな乳幼児とその親を支援する。 | 横浜市 |
| 170 | 2007 | | 濱っ子地域猫倶楽部 | まちづくり | 人と猫の共存を目指して、横浜市西区で地域猫活動をしています。 | 横浜市 |
| 171 | 2007 | | PCプラネット | 情報社会科学技術 | シニアを中心としたパソコン教室を開催。 | 横浜市 |
| 172 | 2007 | | 筆記通訳サークルふじさわ | 福祉 | 講義等をその場で筆記し伝えることで、聴覚障害者のコミュニケーション支援。 | 藤沢市 |
| 173 | 2007 | | ヘルスメイク | 医療健康 | 乳がん手術後の心と体のケアを目的に世代を越え、気軽に参加できる場を地域に広げる活動。 | 横浜市 |
| 174 | 2007 | NPO法人 | 名著セミナー | 文化芸術スポーツ | 横浜市中央図書館開発の名著の新読書法で、横浜市大医学生と市民に6年の実績。 | 横浜市 |
| 175 | 2007 | | めっちゃどろクラブ | 子どもの健全育成 | まちづくりを基礎として、次世代を担う子ども達と食・環境・地育のあり方を共に学んで行く。 | 横浜市 |
| 176 | 2008 | | 読み聞かせサークルあおむ し文庫 | 子どもの健全育成 | 子どもたちに絵本の楽しさを伝えたいと、乳幼児から小学生に読み聞かせやお話し会を行っています。パネルシアター、影絵などいろいろな形式で作品を制作し発表しています。 | 相模原市 |
| 177 | 2008 | 特定非営利 活動法人 | かながわユースボランティア ありんぐファクトリー | 子どもの健全育成 生涯学習 社会学習 まちづくり 環境 | 『ボランティア活動を身近に』を理念に横浜西口五番街で、花植え、ゴミ拾いを通して高校生が美化活動に参加する「横浜flowerプロジェクト」を企画運営します。 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|---------------------------|---|--|--------|
| 178 | 2008 | | カワヤン・グループ | 人権平和 国際交流 | 在日フィリピン人当事者による子育て、国際理解教育、相談事業を営みながら、相互の助け合いと地域社会参加活動を推進し、共に生きる地域社会の創造に寄与する。 | 川崎市 |
| 179 | 2008 | | ゴミを拾う会 | 環境 | 月1回道路、公園のポイ捨てゴミ、河川敷、土手の不法投棄物を拾い、苗床や歩行の妨げになる草刈りをします。サポートセンターに日時を提示し協力者を求めています。 | 愛甲郡愛川町 |
| 180 | 2008 | | すかっ子セミナー実行委員会 | 文化芸術スポーツ 子どもの健全育成 まちづくり 環境 国際交流 | 市民団体による実行委員会が中心となって小中学生対象の体験プログラムを企画・運営。将来を担う子ども達が体験学習を通じて郷土の自然・文化を学び、愛する心を育む事業。 | 横須賀市 |
| 181 | 2008 | | つるみプレイパーク | 子どもの健全育成 | 県立三ッ池公園の自然の中で、自然の廃材・火等を用い、子ども達の自主性や生きる力を育むために、のびのびと思い切りあそべる冒険遊び場で提供しています。 | 横浜市 |
| 182 | 2008 | | ふれんど宙船 | 子どもの健全育成 福祉 | 知的障害児が地域で幸せに生きられるよう、疑似体験ワークショップ、写真展、コンサート等啓発交流やボラ育成宿泊事業で支えあう人の輪作り、理解者支援を増やす活動をする。 | 座間市 |
| 183 | 2008 | | 愛川国際交流クラブ | 国際交流 | 外国籍（14ヶ国）住民の日本語支援を主体に、行政関係等の交流活動への参加。さらに勉強成果を確認するため、漢字検定・全世界で実施の日本語能力試験に取り組んでいます。 | 愛甲郡愛川町 |
| 184 | 2008 | | みなみ遊ぼう会・プラネット | 子どもの健全育成 まちづくり | 子どもたちが人や自然と関わりながら遊びを通して生きる力を育む場＝プレイパークを運営。情報発信や異世代交流にも取り組み、支え合って子育てできる地域作りをめざす。 | 横浜市 |
| 185 | 2008 | | みんなで食べよう実行委員会 | 子どもの健全育成 福祉 | 子ども達の生活の中で「食」の乱れが気にかかっている。近隣農家の協力を得て、実行委員会を発足させた。子どもたちと共に種まき、水やり、収穫する。皆で調理をて旬の野菜を食べる | 茅ヶ崎 |
| 186 | 2008 | | よみかかせボランティアグループ「おはなしのとびら」 | 文化芸術スポーツ 子どもの健全育成 福祉 団塊の世代の地域参加促進 | 読み聞かせを通して子供が心豊かに育つことを願い、子育て支援拠点等で活動中。今後は、福祉施設等にも活動の場をひろげたく、幅広い世代から読み手としての参加を募集します。 | 横浜市 |
| 187 | 2008 | NPO法人 | りんぐりんく | 子どもの健全育成 生涯学習 社会学習 まちづくり | 未来を担う子ども達がより力強く育まれていくために、地域企業や各関連機関を繋げ、居場所づくりや親子の広場など、大人が地域に参画する仕組みづくりに取り組んでいる。 | 横浜市 |
| 188 | 2008 | 特定非営利活動法人 | ワーカーズコレクティブきしゃポッポ | 子どもの健全育成 福祉 | 子育てと子どもたちの育ちを支援する活動として、乳幼児から小学生まで障害や親の就労の有無に関わらない保育、児童で異サービス、広場、講演会等の事業をおこなっている。 | 平塚市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|-------------------|---|--|------|
| 189 | 2008 | 特定非営利活動法人 | わになろう会 | 福祉 | 障害のある人とその家族が地域でその人らしくより豊かに生活するためのサポート（日中一時支援・外出や通所通学の支援見守りなど）、相談、学習会等々を実施しています。 | 川崎市 |
| 190 | 2008 | | 永野小土曜塾実行委員会 | 文化芸術スポーツ 子どもの健全育成 生涯学習 社会学習 まちづくり 環境 | 郷土の歴史・文化を児童に効果的に取得すべく、実行・PTA・寺院・企業・地域ボランティアと協働で体験学習を提供。更に地域資産の資産代を推進する。 | 横浜市 |
| 191 | 2008 | 特定非営利活動法人 | 横浜市障害者自立支援センター | 人権 まちづくり 福祉 | 障害者が自身の生活体験をもとに障害者への相談事業や生活支援を行うと同時に、養護学校を卒業して間もない和解仲間を自立生活につなげていく自立生活講座の実施。 | 横浜市 |
| 192 | 2008 | | 海老名女性支援電話「そよ風」 | 男女共同参画 | DVや親子家族、対人関係での悩み、孤独や不安などの悩みを抱え、だれに話したらいいかわからないと感じている女性たちを支援するボランティア電話相談を実施しています。 | 海老名市 |
| 193 | 2008 | | 楽田の郷 | 福祉 | 介護認定を受けていない概ね65歳以上の方を対象に歌、編み物、茶道、フラワーアレンジ、書道、絵手紙、手工芸の講師に指導を受け学べる「交流の場」を提供している。 | 横浜市 |
| 194 | 2008 | | 自然・馬・人の会 | 文化芸術スポーツ 子どもの健全育成 まちづくり 福祉 | 年齢・障害の有無に拘らず乗馬を楽しむことを通じ、多様な人々との活動の連携を図り、新しいまちづくりの第一歩として、地域の活性化、健康や暮らしの質の向上を目指す。 | 小田原市 |
| 195 | 2008 | | 寿医療班 | 医療医療 文化芸術スポーツ 生涯学習 社会学習 人権平和 まちづくり | 横浜市中区寿町のドヤ街や路上で暮らす人たちの医療生活相談を20年以上続けています。よくお話をうかがって、その人にあったアドバイスができるよう心がけています。 | 横浜市 |
| 196 | 2008 | | 川名里山レンジャー隊 | 子どもの健全育成 生涯学習 社会学習 環境 | 藤沢市南部に残る川名緑地。この緑地を次代に残す為緑地内の畑で野菜を作り、その野菜で豚汁を学園祭で売り、売り上げ金を藤沢市みどり基金に寄付しています。 | 藤沢市 |
| 197 | 2008 | | 相模原に冒険遊び場をつくる会 | 子どもの健全育成 まちづくり | 相模原市内の公園に月一回冒険遊び場を開設し、こどものやりたい遊びを自分の力で発展させていけるような体験の場を提供している。異世代交流の場としても賑わっている。 | 相模原 |
| 198 | 2008 | | 藤沢こころの電話相談室 | 福祉 | ボランティア団体として、常に通話者の良き聴き手になることで広く社会に貢献することを目的とし、技能の研鑽に努めながら電話相談活動をおこなっています。 | 藤沢市 |
| 199 | 2008 | | ニヶ領用水ウォッチング・フォーラム | 子どもの健全育成 生涯学習 社会学習 災害救援活動 地域安全 まちづくり | 川崎市の歴史的な文化遺産であるニヶ領用水の維持・管理に環境用水の視点で観察し、情報収集と発信をする為の美化活動や浄化実験・水質調査・市民や児童への啓蒙に努める。 | 川崎市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|-------------------------|--------------------------|---|------|
| 200 | 2008 | 特定非営利活動法人 | 名著セミナー | 文化芸術スポーツ 生涯学習 社会学習 | 現代は情報が氾濫していますが、名著の読書量はおちています。この新読書法で名著を読むことは人間としての知恵を育みません。手法を会得し名著の英知をはぐくみませんか | 横浜市 |
| 201 | 2008 | | 朗読エンタメユニットりんごの木 | 文化芸術スポーツ 子どもの健全育成 | 子ども達に向けた朗読劇を上演しています。役者やナレーターがボランティアで活動し、子ども達の心の成長のお手伝いをしていきたいと思っています。 | 横浜市 |
| 202 | 2009 | | 「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク | | 「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク公書「水俣病」を学ぶことによって、次世代の環境を考える。二度とおこさない公書のための広報、学習。 | 相模原市 |
| 203 | 2009 | NPO法人 | 老人ホーム評価センター | 福祉 | 当法人では、有料老人ホームの経営方針、経営基盤、財務内容、契約書の運用、介護の実態等について独自の評価基準を作成、ホーム側との面談を行いつつ実地調査を行い、老人ホームを探している人達に当法人としての意見としての評価情報を提供する活動を行っている。 | 鎌倉市 |
| 204 | 2009 | | ウェズランディア | 子育て支援 | 絵本の読み聞かせ | 横浜市 |
| 205 | 2009 | | クラフトワーク「ふなの森」 | 環境 | 自然素材のクラフトを楽しみながら四季の自然を観察し、自然への感謝の気持ちをはぐくみ、環境問題への架け橋として【クラフト】を紹介 | 横浜市 |
| 206 | 2009 | | こども邦楽育成会 KIDS Koto | 芸術文化スポーツ | 小・中学生を対象とした、邦楽器（箏・尺八・三弦）の普及活動をしています。尺八・三弦の教材用楽器の充実をはかりながら、年間を通しての安定した邦楽教室を目指しています。 | 秦野市 |
| 207 | 2009 | | ざま災害ボランティアネットワーク | 災害支援活動・地域安全 | 災害時にはボランティアの支援活動、平時は、座間市の住民に対して「体験型防災・減災イベント」や「減災ワークショップ」等を通じて自助・共助の方法の普及を行う。小学生を対象に「子ども防災生活体験塾」を通じて身近な防災・減災の知識を教えている。 | 座間市 |
| 208 | 2009 | | スペースほっと&ほっとカフェ 手づくり弁当工房 | 福祉 | 家庭の味をテーマに知的障害者らがスタッフと作る障害者就労支援を目指す「スペースほっと&ほっとカフェ 手づくり弁当工房」。 | 川崎市 |
| 209 | 2009 | | 都筑フードネット | | 区内に店舗を構える飲食店のオーナーやシェフが集まり、都筑の特徴を生かした町おこしえをしようと発足。都筑の安全でおいしい野菜をより多くの方々に知っていただくこと、地域の方々対象の公開試食会や親子料理教室、野菜直売朝市への協力などの活動。 | 横浜市 |
| 210 | 2009 | | てのひら～人身売買に立ち向かう会 | | 人身売買、DVなどの暴力被害を受けた女性とその子どもを支援する事業、人身売買、DVなどの暴力を予防するために、社会に広く知らせる啓発事業 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|-------------------------|------------|---|--------|
| 211 | 2009 | 特定非営利活動法人 | パラボラジャパン | | 障害者の自立支援、障害者・高齢者へのIT支援、教育支援、英会話講習、DV被害者支援、 | 相模原市 |
| 212 | 2009 | | みんなで食べよう実行委員会 | 食育 | メンバーの農家が野菜や米などを提供し、調理を行うもの。新鮮な野菜を味わうことで健全な食の大切さを感じ取る | 茅ヶ崎市 |
| 213 | 2009 | | リアライズYOKOHAMA | | 女性が自分自身を守る為に何が出来るかを考え、心と体の力に気付くカナダ発祥の護身術WEN-DOの指導普及活動と、知的障害児の為に性の健康教育を中心に活動している市民グループ。 | 横浜市 |
| 214 | 2009 | | 愛川福祉懇話会 | 福祉 | 愛川町で障害があってもなくても楽しくこの町で住み続けたいと願って活動 | 愛甲郡愛川町 |
| 215 | 2009 | | 横須賀「水と環境」研究会(すかつ子セミナー) | | 水をはじめとする私たちの身近な環境に関心を持ち、自分たちのできる環境保全活動を行う市民活動団体 | 横須賀市 |
| 216 | 2009 | 特定非営利活動法人 | 横浜市障害者自立支援センター | 福祉 | 横浜市内の脳性マヒ者を中心とした3つの当事者団体メンバーが中心となり、「横浜市の障害者施策を考える連絡会(略称・横施連)」を結成。自立生活センター「横浜市障害者自立生活支援センター」を開設。 | 横浜市 |
| 217 | 2009 | | 共生のまちづくりネットワークよこはま 緑連絡会 | 国際交流 | 緑区内の国際交流団体、在日外国人支援団体、行政とネットワークを結び、また外国人も参画することにより、外国人にとっても住み良いまちづくりを進めています。 | 横浜市 |
| 218 | 2009 | | 湘南おひさま楽団 | 芸術文化スポーツ福祉 | 多くの方々にお母さん達のあたたかい音楽に触れて楽しんでもらうために、幼稚園、保育園、育児サークル、老人介護施設、公民館のイベントなどの地域に密着した訪問演奏活動 | 横浜市 |
| 219 | 2009 | | 食物アレルギーサインを広めるデザイングループ | | 食物アレルギー児(未就学児が主)が誤って誤食等をした際に発症するアナフィラキシー症状を未然に防ぐためのサインプレート(衣服につける)の普及活動。 | 藤沢市片 |
| 220 | 2009 | 特定非営利活動法人 | 神奈川県環境学習リーダー会 | 環境 | 持続可能な社会を目指して、各々の分野で率先して環境保全活動に取り組んでいます。体験やノウハウを地域の環境学習に紹介 | 鎌倉市 |
| 221 | 2009 | 特定非営利活動法人 | 地球学校 | | 親と共に来日した子どもたちに日本語と教科学習の支援を行う | 三浦郡葉山町 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|-----------------------|----------------------|---|--------|
| 222 | 2009 | | 藤沢こころの電話相談室 | | 家族、対人関係、職場、仕事の不安、特に子育てによる憤りなどなかなかよく分からないが憂鬱電話相談活動を行い、相談員は共に学んだカウンセリングを活かし、常に通話者の良き聴き手になることによって援助を行う | 藤沢市 |
| 223 | 2009 | | ニヶ領用水ウォッチング・フォーラム | 環境 | 400年の歴史を持つニヶ領用水の農業用水・工業用水を経て21世紀の大きな課題である環境に資する新たな機能を持つ、「環境用水」に向けイベントや清掃活動などの啓蒙活動 | 川崎市 |
| 224 | 2009 | 特定非営利活動法人 | 文化学習協同ネットワーク(風のすみか農場) | | 農作業を中心とした生活で、働くことを体験するとともに、古民家での共同生活、周囲の自然環境を生かしたものづくりや野外体験活動などを通して、社会へ踏み出す力を付けていくプログラムを推進 | 三鷹市 |
| 225 | 2009 | | 本牧自然学校 マカドニア | | 様々な分野の専門家の英知を結集し、マカドニア メソッドを開発し、自然の中の五感教育を世に広めていくことを目指します。 | 横浜市 |
| 226 | 2010 | 特定非営利活動法人 | 愛川国際交流クラブ | 国際交流 | 「自分のため、他人のため何かしようよ」をキャッチフレーズに語学教室、自国文化紹介、ボランティア農園などの活動を通して、自分の家族も地域の人も、心豊かに生活できる町と願っています。 | 愛川郡愛川町 |
| 227 | 2010 | | 愛川シニアボランティアグループ(あしほ) | 災害支援活動 地域安全 福祉 | 町社協主催「男性シニアボランティア講座」受講者で発足した男性ボランティア団体です。2004年から障害者・高齢者世帯の庭の草取り樹木剪定・室内建具補修、火災警報器取付等個人宅支援、福祉施設の夏祭り協力・布団入替・大掃除などの活動。町・社協などが主催する行事協力。地域高齢者サロンの送迎、屋外違反広告物撤去作業を実施しえいます。09年度活動実績は、168件延人員756名です。今年度はさらに活動の幅を広げ、公共施設・介護施設でのニーズが高い「車椅子のメンテナンス」をテーマに活動を推進して参ります。 245文字 | 愛川郡愛川町 |
| 228 | 2010 | | 学童保育スキップ鷺沼保護者会 | | 2009年に「子どもたちに豊かで安全な放課後を」という親たちの思いから誕生した自主学童保育です。外遊びや水泳などで十分体を動かし、また、工作や手工芸、料理などに力を入れています。今年度は月1回オープンプログラムを開催し、学童保育に通っていない児童にもさまざまな体験をしていただきます。 | 川崎市 |
| 229 | 2010 | 特定非営利活動法人 | 子どもセンターてんぼ | | てんぼは、10代後半の、虐待その他の理由にうより行き場のない子どもの緊急避難先や共同生活の場を確保し、子ども達自身の選択による自立を支援することを目的として、①シェルター(定員:男女4名) ②自立援助ホームみずきの家(定員:女子6名)、③居場所のないこどもの電話相談事業を主な活動としているNPOです。 | 南足柄郡 |
| 230 | 2010 | | こども邦楽育成会KIDS KOTO | 芸術文化スポーツ | 昨年の支援金で購入した三弦を活用し、27年間実施してきた琴教室を三弦を加えた「邦楽教室」に発展させて運営中です。2007年からは、ボランティア学生に応援してもらっています。参加者は年々増加。また、小学校で、邦楽の訪問演奏と体験授業を24年間続け、後期の音楽クラブで邦楽器の授業を担当予定です。 | 秦野市 |
| 231 | 2010 | | 相模原に冒険遊び場をつくる会 | | 遊びの基本は、「夢中になること」。満足するまで遊びきった子どもの笑顔は、どんな宝石より輝いています。冒険遊び場は、好きなときに好きな遊びを好きなだけすることができる場所。子どもの成長に欠かせない「遊ぶ時間と場所」と「友達」がいっぱいあるところです。 | 相模原市 |
| 232 | 2010 | 特定非営利活動法人 | さくらザウルス | | 乳幼児親子が互いに支えあい、地域に見守られながら育つことができる環境づくりのために、横浜市南区で2ヶ所の子育て広場を運営。様々なプログラムを実施したり、通信紙を発行するなど、当事者の力を活かした活動をしている。南区内の子育てネットワーク作りや人材育成にも力を入れている。 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|-------------------|-------------------|---|--------|
| 233 | 2010 | 特定非営利活動法人 | さなぎ達 | | さなぎ達の掲げるテーマは「話をしようよ」です。路上生活者同士での会話、地域住民との会話、ボランティアさんとの会話など、色々な形で話をすることが彼らの元気を生み出しています。そして、それにより社会が持つ路上生活者へのイメージが変わっていく。そんな願いをこめて、日々活動しています。 | 横浜市 |
| 234 | 2010 | | 地域医療を考える会 | | 私たちの会は、市民・医療関係者・行政が一緒になってよりよい地域医療を作るために活動しています。私たちが作った「医療べんり帳」は、逗子葉山の医院や在宅医療の情報を市民の目線でわかり易くまとめ好評です。また、退院した方や自宅で最期を迎えたいと望む方が安心して在宅医療を受けられるよう講演会を開いています。 | 逗子市 |
| 235 | 2010 | 特定非営利活動法人 | 地球学校 | | 地球っ子教室は、外国につながる子供たちに日本語と教科学習の支援を行う教室です。今年で九年目となり、多くの子供たちが学習してきました。親と共に来日した子供たちにとって、日本語ができることは当たり前のことではありません。私たちは新しい環境である日本で学校の授業を理解し、友達との交流関係を築くように願います。 | 三浦郡葉山町 |
| 236 | 2010 | 特定非営利活動法人 | 中学・高校生の日本語支援を考える会 | | 私達は言葉の自然習得が難しくなった十代の外国に繋がる子ども達の日本語や教科学習の支援をしています。この親の都合で国境を越えてきた子ども達の学びを継続させられたなら、二つの文化と言葉を理解できる多文化共生社会のキーパーソンへと成長するでしょう。日本の子どもと共に学び共に生きていけるよう活動しています。 | 横浜市 |
| 237 | 2010 | 一般社団法人 | 日本気象予報士会サニーエンジェルズ | | 私達は女性気象予報士を中心に結成したチームです。合言葉は「空を見上げるお母さんを増やそう！。次世代を担う子ども達に大きな影響を持つママを対象に、お天気教室「さいえんすママカフェ」を実施しています。多忙で孤立しがちなママのストレス発散や情報交換の場として、子ども達の健全な育成にも寄与したいと考えます。 | 横須賀市 |
| 238 | 2010 | | ひまわりの会 | | ・4月11日オープン以来、緑区・旭区の子も達がよく通うようになりました。・教室のオープン日数は横浜50校の中で一番長く、年間105日になっています。・ボランティア先生は、塾の先生、定年後の教員、現役大学生、海外経験者よりなっています。・今まで緑区・旭区には子ども学習教室が一つもない問題を解決しました。・おおぜいの外国人が利用でき、おおぜいのボランティアが活動中、身近な国際化地域です。 | 横浜市 |
| 239 | 2010 | | よちよちおばさん | | 地域の児童クラブや児童福祉施設を訪問し、わらべ唄・昔話の語り・絵本の読み聞かせを行っています。この活動を通して心の深い所まで満たされる穏やかな喜び・安心感・自己肯定感を子ども達に届けたいと考えています。家族と過ごす時間の限られた子ども達の心に響くよう、絵本やお話を吟味し、準備練習をして臨んでいます。 | 相模原市 |
| 240 | 2010 | 特定非営利活動法人 | よこはま里山研究所（NORA） | | “里山とかかわる暮らしを”-里山も暮らしも豊かに！と山仕事・農良仕事・農と人をつなぐ野菜市・竹細工等、様々なプロジェクトを作り活動する他、市域の里山保全体体のネットワーク作りや研修等を行っているNPOです。自立支援を必要とする若者達にとっても貴重な社会参加の場であり、共に汗をかいています。 | 横浜市 |
| 241 | 2011 | | ALサインプロジェクト | 医療健康 子どもの健全育成 | 主に未就学の子どもの食物アレルギー児が誤食等をした際に発症するアナフィラキシー症状を未然に防ぐための衣類につけるサインプレート等の普及活動を通して、コミュニケーションツールとして、患者と保護者のQOLの向上を目指し、一般社会への普及を目標としています。 | 藤沢市 |
| 242 | 2011 | | おとのたね♪ | 子どもの健全育成 | 安全で豊かな放課後の提供を目的に設立したスキップ鷺沼は、今年は20人の子もたちが体を動かして遊ぶだけでなく、生活力のある子どもを目指して、おやつ作りなどの料理や、工作や手工芸など手先を使う活動を多く学童保育に取り入れています。 | 川崎市 |
| 243 | 2011 | | 学童保育スキップ鷺沼保護者会 | 子どもの健全育成 まちづくり | 川崎遊び場ネットは遊び場づくりにかかわる人たちのネットワークです。公園内での木登りも、水遊びさえも難しいこんな時代だからこそ、子どもに“もっと思いっきり遊んでいいよ”とメッセージを送りたい。そして外遊びの魅力的な体験を伝えていきたい。そんな思いで「遊びの出前」を川崎市内で展開しています。 | 川崎市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|---------------------------|--------------------------|---|--------|
| 244 | 2011 | | かわさき遊び場ネット | 子どもの健全育成 生涯学習 社会学習 | 「社会の中でつまずいた若者達の次の一歩を支援すること」を目的に掲げ、横浜市では、定時制高校で基礎学力向上を通じた中退予防・就労支援事業に取り組んだ。今後は、神奈川県内の高校にも提供し、若者を救う仕組み作りに注力する。 | 横浜市 |
| 245 | 2011 | 特定非営利活動法人 | キズキ | 文化芸術スポーツ 子どもの健全育成 | 乳幼児や就学前のお子様、子育て中の方にも生の演奏に触れ気軽に楽しんでいただきたいとの思いから、「親子で気軽にクラシック」コンサートを県内各地で開催。プロの演奏やバレエ、様々な体験コーナーを提供する。子育て中の音楽家の目線からコンサートを企画しています。 | 横浜市 |
| 246 | 2011 | 特定非営利活動法人 | 子どもセンターてんぼ | 子どもの健全育成 | てんぼは、10代後半の虐待その他の理由により行き場のない子どもの緊急避難先や共同生活の場を確保し自立を支援することを目的として、シェルター、自立援助ホーム、電話相談事業を主な活動としているNPOです。 | 横浜市 |
| 247 | 2011 | 特定非営利活動法人 | さくらザウルス | 子どもの健全育成 まちづくり | 横浜市南区で、乳幼児親子が気軽に立ち寄れる2カ所の子育て広場を運営しています。地域に見守られながら、子どももおとなも共に育ちあえる場作りを進め、子育ての交流の場を生み出しています。 | 横浜市 |
| 248 | 2011 | 特定非営利活動法人 | 湘南DVサポートセンター | 子どもの健全育成 男女共同参画 | 湘南DVサポートセンターは、暴力や虐待を許さない社会をめざして、ドメスティック・バイオレンス、虐待、いじめ等の被害者を支援しているNPOです。高校生、大学生等の若者が中心となり、いじめやデートDVの防止活動にも取り組んでいます。 | 藤沢市 |
| 249 | 2011 | 特定非営利活動法人 | 地域生活支援の会・あい | 福祉 | “障がいがあっても生まれ育った土地で楽しく暮らしたい”をキャッチフレーズに障がい者の居場所作りの活動をしえています。8月にNPO法人認可をうけ、来春、地域に知的障がい者のグループホームを設立、ボランティアを募りながら運営します。 | 愛甲郡愛川町 |
| 250 | 2011 | | ひまわりの会 | 子どもの健全育成 国際交流 | 外国人の子どもたちのサポートは、高校教員、多言語通訳、大学生、塾の先生がボランティアで、南米を始め外国人の子どもに日本語を教えています。横浜緑区周辺で唯一の外国人の子どもたちをサポートする団体です。 | 横浜市 |
| 251 | 2011 | | 復興ボランティアタスクフォース | 災害救援活動 地域安全 | 災害ボランティアの団体です。通常の防災訓練では飽き足りない人、今回の震災でも何かしたい人と探し回っている人に、災害時に生き残っても暮らしていく大変さを伝えます。被災直後よりどう行動すべきか？法や行政のしくみを知り、補完関係としてのボランティアの実態を学び、平常時にいかに備えるかを伝えます。 | 川崎市 |
| 252 | 2011 | 特定非営利活動法人 | 文化学習協同ネットワーク (風のすみか農場) | 職業能力開発 経済活動 まちづくり | 耕作放棄地を利用して若者の研修場の創造。若者たち自身がイベントを企画することで、都市住民を地域に呼び込み地域の活性化をめざし市の担当役員・地元農家・当団体スタッフを中心に活動しています。 | 相模原市 |
| 253 | 2011 | | ほっとすべーす麻生 | 生涯学習 社会学習 地域交流 | 赤ちゃんからお年寄りまで、障害があってもなくても、誰もが気軽に来て、ほっと一息つける場所です。性別、年代を問わず、一緒に語り合ったり、学び合ったり、教え合ったり、歌い合ったりできる楽しい居場所づくりをめざしています。 | 川崎市 |
| 254 | 2011 | | ボランティアサークル Lief | 子どもの健全育成 福祉 | 児童養護施設の児童のメンタルケアを軸に交流活動を行う大学生の任意団体です。ストレス発散・思い出作り・社会経験の機会を定期的に提供し、レクリエーションを通して心の交流を図りながら自己肯定感や社会性を育むことをめざしています。 | 品川区 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|---------------------|--------------------------------|---|--------|
| 255 | 2011 | | みどり幼稚園再建プロジェクト実行委員会 | 災害救援活動 地域安全 | 被災地の復興支援を行うために設立された団体です。岩手県大槌町にあり、大津波の被害にあった「学校法人 みどり幼稚園」の再建に向けて、様々な支援活動を行っています。幼稚園や保育園、学校の復活が震災復興の大きな一歩になるものと信じ、遠く神奈川（葉山・逗子）からできうる限りの支援をします。 | 三浦郡葉山町 |
| 256 | 2012 | 特定非営利活動法人 | アレルギーを考える母の会 | 医療健康 子どもの健全育成 | 孤立してアレルギーに苦しんでいる患者さんを守り、一日も早く健康を回復してもらうために、相談を寄せる一人を大切に、適切な医療や学校・園・行政によるサポートへ橋渡し。また自ら治療に取り組む姿勢を育てます。行政や医療者に対して建設的な提案と協力を惜みず、アレルギー患者を支える仕組みづくりを働きかけます。 | 横浜市 |
| 257 | 2012 | NPO法人 | ウエスト神奈川女性の人権を守る会 | 男女共同参画 人権 | ウエスト神奈川女性の人権を守る会は、DV被害女性、または母子が、精神的、身体的に安心して過ごせる環境を提供し、自立という新たなスタートへ進んでいけるよう支援しております。 | 小田原市 |
| 258 | 2012 | | えこころプロジェクト | 文化芸術スポーツ 子どもの健全育成 | こどもから大人まで、作品制作を通じて「手作り」を楽しみながら、「絵心」「ものづくりの心」を育むアートワークショップを中心に作品の制作、販売を行い、アートが身近な生活の一部となる事を目的とするプロジェクト。売上及びワークショップ参加費は、実費をのぞき東日本大震災への文化支援活動に充てる。 | 横浜市 |
| 259 | 2012 | 特定非営利活動法人 | エンパワメントかながわ | 子どもの健全育成 人権 | 「あなたは大切な存在」と伝えたい…エンパワメントかながわは、暴力のない社会を目指し様々な人権啓発プログラムを提供しています。障がいがあるということで、暴力の被害者になる割合が高くなると言われています。私たちは、子どもたちが大切な自分を守るためにできることを具体的に伝え、被害をなくしていきます。 | 横浜市 |
| 260 | 2012 | | こまちぶらす | 子どもの健全育成 まちづくり | 『こまちぶらす』の合言葉は「ママとまちに小さなプラスを」。戸塚周辺での子育てを応援する「しかけ」を少しずつ作りしています。子育て中だからこそ分かるママ達の想いに寄り添って一緒に出口をみつけていくことを『こまちぶらす』は目指しています。 | 横浜市 |
| 261 | 2012 | | サークル愛川自然観察会 | 子どもの健全育成 生涯学習 社会学習 | ①域の地形、地質、化石が語る大地の成りたちを学びませんか！②町域に住む鳥獣、魚、昆虫、植物をウォッチングしませんか！③四季の織りなす雑木林や谷戸の小道を歩いてみませんか！④身近な自然観察を通して自分流自然アルバムをつくりませんか！活動内容や観察会の案内はHPで公開しています。 | 愛甲郡相川町 |
| 262 | 2012 | | サポートチーム G | 生涯学習 社会学習 災害支援活動 地域安全 | 東日本大震災の災害復旧支援や復興支援活動を大和市に本部事務局を設置し、宮城県東松島市（被災比率では宮城県内最大比率地区）にも拠点事務局を構え、現在も被災地で求められている災害復興支援が状況にあり、一日も早い復興をめざし、ボランティアのコーディネートを含め被災地に密着した活動を展開中であります。 | 大和市 |
| 263 | 2012 | | 復興ボランティアタスクフォース | 災害救助活動 地域安全 | 災害ボランティアの団体です。通常の防災訓練では飽き足らない人、今回の震災でボランティアを経験した人とともに地元被災時に備えた知識、技能を学びます。被災直後よりどう行動すべきか？法や行政のしくみを知り、補完関係としてのボランティアの実態を学び、平常時にいかに備えるかを伝えます。社会貢献支援財団より「東日本大震災の社会貢献者」として表彰されました。 | 川崎市 |
| 264 | 2012 | 特定非営利活動法人 | やさしくなろうよ | まちづくり 福祉 | トイレから愛！育てよう。日本全国、みんなでやさしくなろうよ。障がいのある方や高齢者がトイレの心配をせず、屋外でのびのび活動できるよう福祉バイオトイレカーを使ってトイレ支援活動中 | 海老名市 |
| 265 | 2012 | NPO法人 | 在日外国人教育生活相談センター・信愛塾 | 人権 国際交流 | NPO法人在日外国人教育生活相談センター・信愛塾では在日外国人と日本人が出会い、支え合い、ともに生きる社会をめざしています。現在、学力保障の場としての教室、心の安らぎの場としての「居場所」、そして教育や生活、人権に関する相談「支援」など「ともに生きる」社会を築くための様々な活動を展開しています。 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|--------------------------------|----------------------------|---|--------|
| 266 | 2012 | 特定非営利活動法人 | 神奈川子ども未来ファンド | 子どもの健全育成 まちづくり | 神奈川県子ども未来ファンドは、子ども・若者のいのちや多様な生き方、子育てを社会で支える応援の輪を広げようとして生まれた市民基金です。個人・企業から、応援の気持ちを寄付という形でお預かりし、子ども関連のNPOに活動助成金としてお届けしています。さらに、朗読劇やデータベースにより情報発信を行っています。 | 横浜市 |
| 267 | 2012 | | 相模原市 さがみの里親会 | 子どもの健全育成 福祉 | わたたくし達は、病気や虐待などの理由で、実親の家庭で生活できない子どもたちが将来自立できるように家庭で養育している里親の会です。子どもを取り巻く環境は、最近厳しさをましてあります。安心して安全に子ども達の成長を見守れるよう里親・里子にご理解とご協力をお願いします。 | 相模原市 |
| 268 | 2012 | | 地域から平和を考える会 | 人権 平和 | 「日々の生活を大切にしたい」「その根幹となる反戦・平和が大切」と考え、報道される機会の少ない写真展や映画会を地域で毎年開催して7年目。昨年に引き続きフクシマを伝えます。被曝しながら復旧に当たっている原発労働者に目を向けた樋口健二氏の写真展と講演会を通して原発を考えます。 | 川崎市 |
| 269 | 2012 | | 東北の子どもたちの学習支援「とどろき学習室・よこはま学習室」 | 子どもの健全育成 災害救助活動 地域安全 | 「とどろき学習室」「よこはま学習室」は、東日本大震災を受け、主に神奈川県で避難生活を送る子どもたちが将来の夢をあきらめないよう、大学生が子どもたちの学校の勉強や受験勉強のサポートを、また話し相手・相談相手となり都会の中に居場所をつくることを目指して、川崎市と横浜市で行っています。 | 横浜市 |
| 270 | 2012 | | 病児と家族のおもちゃと遊びのボランティア シャボン玉 | 子どもの健全育成 福祉 | 神奈川県立こども医療センター内でおもちゃの広場を開催し、おもちゃコンサルタントのメンバーが、世界のグッド・トイ（質の良いおもちゃ）を外来・病棟プレーコーナー・ベッドサイドに持ち込み、病児の遊び相手・家族へ遊びのサポートを行っている。賛助金をいただきおもちゃが補充され、子どもや家族に大変喜ばれている。 | 藤沢市 |
| 271 | 2012 | | 不登校・ひきこもり居場所あすなる | 子どもの健全育成 福祉 | 「不登校・ひきこもり居場所あすなる」は、2002年に開設して以来不登校児とその保護者やひきこもりの人達が安心して居られる場所として支援してきました。ここに通って来る青少年達が生活体験を通して、生きる力や知恵を培って社会へ飛び立っていく事を強く願っています。 | 座間市 |
| 272 | 2012 | NPO法人 | 老人ホーム評価センター | 福祉 | 有料老人ホームを適切に選ぶためには専門的知識の利用が不可欠です。私達は利用者の立場に立って訪問調査と経営分析による老人ホームの評価を行い老人ホーム探しのお手伝いをします。 | 鎌倉市 |
| 273 | 2013 | | 「福島の子どもたちとともに」川崎市民の会 | 子どもの健全育成 | 「福島の子どもたちに思いっきり外遊びをさせたい」と願い、2011年7月からサマースクール・春休み・冬休みの親子保養を8回続けてきました。多くの市民の寄付とボランティアに支えられての活動です。走り回る子どもたちの笑顔と保護者の方々から聞く福島の実況にこの活動の広がりや継続の必要性を感じています。 | 川崎市多摩区 |
| 274 | 2013 | NPO法人 | あっちこっち | 文化芸術スポーツ | 社会の活性化を目的として、芸術の領域で社会に貢献できる人材の育成活動と地域コミュニティを繋ぐ活動を行っています。2011年8月より、東北大震災の被災地支援のために、若いアーティスト達等によるカフェ・コンサートを被災地で毎月、この2年間で50回以上開催しました。又地域の子供と保護者、若いアーティストをつなぐワークショップを開催しています。 | 横浜市中区 |
| 275 | 2013 | | おっちゃん塾 | 子どもの健全育成 | ちょっとしたつまずきで不登校となり自信を喪失した子ども達に、学習の遅れを取り戻し、勉強の面白さを感じ取り、自信を回復してもらう。又、人間関係が不得手な子にはコミュニケーション能力を高め、自信を持ってもらうためのボランティア活動をしている。 | 茅ヶ崎市 |
| 276 | 2013 | 特定非営利活動法人 | こまちぶらす | 子どもの健全育成 | 孤立しない子育て環境をつくるため、情報の発信及び自主財源で運営できる居場所の運営を実施。「子連れで働く」という新しい働き方の実験、及び母であることが強みである仕事づくりに力を入れている。 | 横浜市戸塚区 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----|--------------------------------|----------------|---|---------|
| 277 | 2013 | | ほっとスペース びぐまりおん | 福祉 | びぐまりおんは、障害があっても、どの子もその子らしく生き生きと活動ができる場所です。「造形・調理など自分の力での作り」、「友達との関わりを通し遊びのレパートリーを広げる」、「個々のレベルに合わせた学習支援」「買い物・公共交通機関の利用により社会的スキルの向上」を目指しています。 | 横浜市戸塚区 |
| 278 | 2013 | | まなびカフェ | 子育て支援 | 子育て中の親を対象とした子連れ・託児つき講座を企画・運営しています。「小さい子どもがいても学びたい」「自分の力を発揮したい」といった親の意欲や向上心を高める場を提供しています。時に学び、時に教える。日常から離れることで親が生き生きとし、家族や社会に力をもたらすことにつながればと願い活動しています。 | 横浜市戸塚区 |
| 279 | 2013 | | 愛川シニアボランティアグループ(あしぼ) | 災害支援活動 地域安全 | 町社協主催「男性シニアV講座」受講者で発足させて男性ボランティア団体です。2004年から障がい者・高齢者宅支援。福祉施設での活動。昨年に続き被災地支援年2回実施予定。町内の5高齢者施設の車椅子メンテ、児童養護施設の自転車整備・独居高齢者への住環境支援を継続し、会員相互の健康増進親睦を図っています。 | 愛甲郡愛川町 |
| 280 | 2013 | | 横浜みどりの学校ひまわり | 子どもの健全育成 | 発達障害、不登校を含む、学校で苦戦する児童生徒に対し、い各々の興味・関心を積極的に取り入れたソーシャルスキルアップや学習支援を行います。又、悩める保護者の相談も行っています。保護者の経済的負担を抑えるため、全て地域のボランティアの教育力で活動を行い、伝承行事等を通し、地域と深く関わるボランティアスクールです。 | 横浜市青葉区 |
| 281 | 2013 | | 街の家族実行委員会 | まちづくり | 新しいコミュニティづくりを、夫々の専門力を出し合い推進中、子育て市民活動の育て親の女性達、目下子育て中の地域ママさん達、定年後地域で街づくりに生甲斐を感じる男性達、地域在住の元気な“達人”シニア達、SNS等最新スキルとアイデアで活動を支えるイクメンパパカ、高齢化する地域で先を夢見て活動中です。 | 横浜市青葉区 |
| 282 | 2013 | | 芹が谷コミュニティ てとと | 子どもの健全育成 | 「芹が谷コミュニティ てとと」は港南区芹が谷で誰もが集える居場所づくりを中心に活動しています。親子のあそび場やランチカフェ、子連れヨガの主催や高齢者向けサロンのお手伝いと、地域に根付いた活動をモットーとしています。 | 横浜市港南区 |
| 283 | 2013 | | 相模原市 さがみの里親会 | 子どもの健全育成 | わたくしたちは、病気や虐待などの理由で、実親の家庭で生活できない子どもたちが将来自立できるように家庭で養育している里親の会です。子どもを取り巻く環境は、最近厳しさを増しております。安心して安全に子ども達の成長を見守られるよう里親・里子にご理解とご協力をお願いします。 | 相模原市中央区 |
| 284 | 2013 | | 地域から平和を考える会 | 人権 | 「何よりも平和が大事」と考え、写真展と映画会を開催して8年目、今年は飯館村の酪農家、長谷川健一さんの写真展と映画「飯館村 放射能と帰村」(土井始敏邦監督)を上映します。除染すれば本当に安全なのか、故郷とは、家族とは何か、考えたい。地域で子育て中の若い方たちや高齢の方にも見ていただきたいと思っています。 | 川崎市多摩区 |
| 285 | 2013 | | 東北の子どもたちの学習支援「とどろき学習室・よこはま学習室」 | 子どもの健全育成 | 「とどろき学習室」「よこはま学習室」は、東日本大震災を受け、主に神奈川県で避難生活を送る子どもたちが将来の夢をあきらめないよう、大学生が子どもたちの学校の勉強や受験勉強のサポートを、また話し相手・相談相手となり都会の中に居場所をつくることを目指して、川崎市と横浜市とで行っています。 | 横浜市港北区 |
| 286 | 2013 | | 南野川特別緑地保全地区管理運営協議会(野川はあも) | 生涯学習 社会学習 | 放課後に遊べる森、幼い子がパパやママと散歩がてら行ける森、そんな日常にある南野川ふれあいの森は、どんぐりのなる木がいっぱい。いろんな生き物が棲みかになり餌場になりしています。夏は下草刈り、秋は倒木処理、冬は落ち葉掻きなどの手入れを、下は3才から小学生中学生パパママ爺まで汗をかいて楽しんでいます。 | 川崎市宮前区 |
| 287 | 2013 | | 病児と家族のおもちゃと遊びのボランティア シャボン玉 | 子どもの健全育成 | 神奈川県立こども医療センター内でおもちゃの広場を開催し、おもちゃコンサルタントのメンバーが、世界のグッド・トイ(質のよいおもちゃ)を外来・病棟プレーコーナー・ベッドサイドに持ち込み、病児の遊び相手・家族へ遊びのサポートを行い喜ばれている。クリーン病棟専用のおもちゃが購入でき活動が可能となった。 | 藤沢市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-------|---------------------------|--|---|------|
| 288 | 2013 | | 不登校・ひきこもり居場所あすなろ | 子どもの健全育成 | 「不登校・ひきこもり居場所あすなろ」は、2002年に開設して以来不登校児とその保護者やひきこもりの人達が安心して居られる場所として支援してきました。ここに通って来る青少年達が生活体験を通して、生きる力や知恵を培って社会へ翔び立っていく事を強く願っています。 | 座間市 |
| 289 | 2014 | | “こどもの本のみせ ともだち”を支える「ねこの手」 | 文化芸術スポーツ | こどもの本の店ともだちを支える「ねこの手」は、店のOGを中心に集まり2011年にできました。地域の女性達が41年間引き継いできた店は絵本の紹介と販売だけでなく、人々の出会いの場を大切にしています。支援活動として語りの会などを開き収益をカンパしています。今秋は「福島の今」を学ぶ会を計画中です。 | 川崎市 |
| 290 | 2014 | | 「福島の子もたちとともに」川崎市民の会 | 子どもの健全育成 災害支援活動 地域安全 被災者（地）救援活動 | 「福島の子もたちに思いっきり外遊びをさせたい」と願い、2011年7月からサマースクール・春休み・冬休みの親子保養を11回続けてきました。多くの市民の寄付や補助金、ボランティアに支えられての活動です。子どもたちの笑顔と福島の良い現状に保養の広がりや継続の必要性を感じています。 | 川崎市 |
| 291 | 2014 | NPO法人 | あっちこっち | 文化芸術スポーツ 災害支援活動 地域安全 | 芸術って敷居が高い？と思っている人が多いとしたら、とっても残念。実は生活に根ざした楽しめるものだって知ってもらえたら。そんな思いで私たちの活動は、東日本大震災の被災地からスタートしました。若い優秀な芸術家たちと一緒に、もっと色々な所へ芸術を届けて笑顔をふやしたい。そう願って活動しています。 | 横浜市 |
| 292 | 2014 | | おだわら子ども防災 | 子どもの健全育成 男女共同参画 | 「日常生活に生きてこそ防災」非常時のための非常用グッズ頼りでは、子どもを守り自分自身の命を守ることはできません。「日常生活をよりシンプル＆便利に！」を合言葉に、知恵とアイデア、そして身近な仲間との繋がりを大切に、楽しく実践することを中心に活動しています。 | 小田原市 |
| 293 | 2014 | | おっちゃん塾 | 子どもの健全育成 人権 | 「困っている人を孤立させない！」をモットーに、困っている人に寄り添う。不登校となり自信を喪失した子ども達に、学習の遅れを取り戻し、勉強の面白さを感じとり、「自分だってできるんだ！」との自信を回復させる。また人間関係の不得手な子にコミュニケーション能力を高め、自己肯定感を育むボランティア活動をしている。 | 茅ヶ崎市 |
| 294 | 2014 | | おひさまマルシェ実行委員会 | まちづくり環境環境 | 震災を機に原発に頼らないエネルギーの自給ができないか？今までのライフスタイルを見直し、再エネを中心とするエネルギーの自給を小さくてもいいから実現させ、経済が循環する仕組みを市民が中心になって創りたい。そのための普及啓発を気持ちと同じくする無名の市民が立ち上がり活動を始めました。 | 小田原市 |
| 295 | 2014 | NPO法人 | かながわ311ネットワーク | 災害支援活動 地域安全 被災者（地）救援活動 | 3.11以来3年以上が過ぎましたが、被災地の復興はまだまだです。私達は2013年3月末で終了した神奈川県の震災ボランティア支援事業の精神を受け継ぎ、ボランティア派遣や交流事業、産業復興支援等を通じた被災地支援活動を継続実施しています。皆様の継続したご支援をお願い致します。 | 横浜市 |
| 296 | 2014 | | すたんどばいみー | 子どもの健全育成 国際交流 | 日本社会は、外国人や外国人の子どもにとって決して住みやすいわけではない。名前を日本名に変えたり、学校や家庭にも居場所がないゆえに非行に走ったり、自分の大変さを言葉にできない外国人の子どもが多くいる。当団体は、外国人の子どもたちが今の生活を支え合いながら、日本社会の中で自立していくことを目指す。 | 綾瀬市 |
| 297 | 2014 | NPO法人 | スペースナナ | 人権 まちづくり | コミュニティカフェ「スペースナナ」は世代や性別、国籍、障害の有無を超え、誰もが安心して立ち寄れる場であることを願っています。多様な人が集い、つながる中で新しい発想や楽しさが生まれ、持ち込まれた地域の課題をみんなでゆるやかに支え合いながら解決できる「社会を変えるたまり場」でありたいと思っています。 | 横浜市 |
| 298 | 2014 | NPO法人 | ぶかぶか | 福祉 | 障がいのある人たちと一緒に生きていきたいという思いでパン屋、カフェ、お惣菜屋を作りました。「障がいのある人たちとは一緒に生きていった方がいいよ」というメッセージをお店だけでなく、ホームページや「ぶかぶかしんぶん」で発信しています。障がいのある人もない人も、みんなが気持ちよく暮らせる街にしていきたいと思っています。 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|---------------|-----------------------|--|--|------|
| 299 | 2014 | | 横浜みどりの学校ひまわり | 子どもの健全育成 福祉 | 発達障害や不登校などで学校に馴染めず苦戦をしている子供達と保護者を支援する活動をしております。「地域の子供は地域で育てる」を合言葉に、ボランティアで運営されております。「短所より長所を伸ばす」「公立学校ではできない手法での指導」をしており、農業、鉄道模型など子供達の興味・関心を教育に繋げています。 | 横浜市 |
| 300 | 2014 | | 街の家族実行委員会 | まちづくり 全世代協働 | 赤ちゃん、おじいちゃん・おばあちゃん、地域のみんなが集いおしゃべり、お昼を食べたり、得意の手芸やパソコンを教えあったり、庭に畑や花壇をつくったり、空家がまちのリビングの様とってもいい場所になりました。この元気でまちの人と人、活動と活動、得意ごと、したいことを地域で繋いで、子ども達にとって良いまちをプレゼントしよう! | 横浜市 |
| 301 | 2014 | 特定非営利 活動法人 | 森ノオト | まちづくり 環境 | 地域密着エコメディア「森ノオト」での情報発信を軸に地域のヒト・モノ・コトを有機的につなぎ、自然共生の循環型社会づくりを目指しています。2014年11月23日(日)にはマルシェ「あおばを食べる収穫祭」を開催し、「地産地消で顔の見える街・青葉区」の地域ブランドづくりと、環境配慮型のイベントを提案します。 | 横浜市 |
| 302 | 2014 | | 津久井の自然を守る会 | 子どもの健全育成 環境 | 身近な地域の自然を再発見し次世代に継承していくために、ホテル自生地の保全・再生と武山山中の不法投棄問題に取り組んで15年目。小さな谷戸に復活させた底なし田んぼ。奮闘した甲斐あって水生生物が大発生。そんな光景には心身ともに癒されます。小学校の総合学習にも応じ、楽しみながらちょっぴり社会貢献の活動です。 | 横須賀市 |
| 303 | 2014 | | 反貧困ネットワーク神奈川 | 人権 | 2008年秋のリーマンショックを経て、年末派遣村が実施され、派遣切りや貧困問題に関心が高まる中で、貧困問題を正面から取り組むとともに、会員相互が情報交換・情報発信を行い、さらに、活動をしていけるような団体が必要だと考え、設立しました。 | 横浜市 |
| 304 | 2014 | | 福島の子どもたちとともに ・西湘の会 | 子どもの健全育成 災害支援活動 地域安全 被災者(地)救援活動 | 福島の子どもたちに放射能の心配のない外遊びを、ひとりで心配している移住できないお母さんたちを支えたい-素朴な願いで始めた保養も今年で3年目。宿泊施設提供の申し出が増えて3箇所になりました。地域のパワーを伸ばす魔法のタネみたくです。 | 南足柄市 |
| 305 | 2015 | | mama & kids café つむぎ | 子どもの健全育成 まちづくり | 一人ひとり子供から大人が楽しみ、参加できるようなイベントを企画し、縦、横のつながりを紡ぎ合うようなパイプ役となり、日々地域密着型のイベントを開催しています。地域環境づくりのために企業や商店街、地元団体と手と手を取り合い活動している団体です。 | 相模原市 |
| 306 | 2015 | | アクティブ・ママ | まちづくり 生涯学習 社会学習 子どもの健全育成 | 子育て真っ最中のママ・パパのグループです。2000年に発足し、座間市公民館を拠点に子育て広場の運営や子育て情報誌の作成などの子育て支援活動をしてきました。今年5月、座間市内の古民家で新しい子育てひろばをオープンさせました。地域ぐるみで子どもを育てるための拠点となることを目指して活動しています。 | 座間市 |
| 307 | 2015 | | おひさまマルシェ実行委員会 | 環境 文化芸術スポーツ 生涯学習 社会学習 医療健康 | 東日本大震災による惨事。福島で起きた原発事故を経て、エネルギーの自給を既存の手段に捉われず、再生エネ等を利用し各地域で連鎖的に実現させたい。さらに、共助の念を基に各種公益に資する活動を行いながら、長期持続可能な地域を創造し、未来に向け豊かな暮らしを築くための普及啓発活動を市民が主となり運営しています。 | 小田原市 |
| 308 | 2015 | NPO法人 | ぐらす・かわさき | まちづくり生涯学習 社会学習、子どもの 健全育成、職業能力 開発、経済活動 | 地域の拠点としてコミュニティカフェの普及に取り組んでいます。地元野菜や手作りにこだわった食事を促進するカフェとして、「メサ・グランデ」を運営しています。食を通じて人々が集い、思いをカタチにできる場所です。そして、月に1~2回畑に向いて地域の人が農家と一緒に野菜作りを体感するイベント「縁農」を開催しています。 | 川崎市 |
| 309 | 2015 | | すたんどばいみー | 子どもの健全育成 東日本大震災被災者 支援 | 格差が依然として残っているこの日本社会。その底辺にいるのは外国人や外国人の子どもである。自分の苦しみや辛さを言葉にすることができず、助けを発信することもできない。やがて子どもは学校や家庭か居場所を失う。当団体は、外国人の子どもたちが今の生活を支え合いながら、日本社会のなかで自立していくことを目指す。 | 綾瀬市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|------------------------|---|--|------|
| 310 | 2015 | NPO法人 | スペースナナ | 人権 まちづくり 子どもの健全育成 男女共同参画 福祉 | コミュニティカフェ「スペースナナ」は世代や性別、国籍、障害の有無を超え、誰もが安心して立ち寄れる場であることを願っています。多様な人が集い、つながる中で、新しい発想や楽しさが生まれ、持ち込まれた地域の課題をみんなで穏やかに支え合いながら解決できる「社会を変えるたまり場」でありたいと思っています。 | 横浜市 |
| 311 | 2015 | 一般社団法人 | ファーストステップ | 人権 子どもの健全育成 男女共同参画 福祉 | 「子どもの6人に1人、ひとり親家庭の半数は貧困」で、目に見えづらい状況です。何らかの理由で十分に働けない事情を抱えた家庭に、食品を届けるため「フードバンクかわさき」を立ち上げました。『食品と一緒に笑顔とハートを届ける』、生活するための知識・情報を伝える活動を続け、安心できる居場所を提供していきます。 | 川崎市 |
| 312 | 2015 | | めっちゃどろクラブ | 子どもの健全育成 生涯学習 社会学習 まちづくり 環境 | 循環型農業・無農薬野菜に拘り、年間を通し育てる事の大変さ・大切さ・喜びや緑のある環境を創造し生物多様性を学ぶ。料理：育てた野菜を親子で調理・加工し家族（参加自由）を招き会食。勉強：「食の安心・安全」「横浜の農業、地産・地消」を学ぶ。収穫の喜びを還元：園児・団体・区民に収穫体験を催す。地域の先人に物作りを教わる。 | 横浜市 |
| 313 | 2015 | | ユニバーサル絵本ライブラリー UniLeaf | 福祉 子どもの健全育成 | 日本初！見える子も見えない子も皆一緒に使えるユニバーサル絵本！ユニリーフは市販の絵本を解体し透明点字シートを挟んで複製本、全国に貸し出しています。我娘が2歳で失明し、もっとも打ちのめされたのは周囲の特別視でした。分離せず、皆と一緒に過ごす機会、「慣れ」こそが共に生きる社会の第一歩。心に働きかける絵本です。 | 葉山町 |
| 314 | 2015 | | 芹が谷コミュニティ てとて | まちづくり 子どもの健全育成 福祉 | 横浜市港南区で誰もが集える居場所づくりをしています。この度、念願の拠点を設けることが出来ることになりました!!誰もが気軽に立ち寄り、おしゃべりできる居場所を目指しています。この拠点の整備をみんなと始めています!!ペンキを塗ったり看板を作ったり。地域の根差し、居心地の良い拠点にするために応援してください!! | 横浜市 |
| 315 | 2015 | NPO法人 | 子どもと共に歩む フリースペースたんぼぼ | 子どもの健全育成 人権 | 家庭、学校、地域等に居場所を見出せない子どもや若者たちが、「ありのままの自分であられる 人と出会いつながる 好きなものを見つける みんなで作る場所」を大切に、安心してすごせる居場所作りをしています。また、いじめや不登校の問題で悩む子どもや親たちの相談交流会の開催を行っています。 | 横浜市 |
| 316 | 2015 | 特定非営利活動法人 | 森ノオト | 環境 まちづくり | 横浜あおば発地元のエコ発見メディア「森ノオト」は、衣食住・地域のあらゆることをエコでつなぐマルシェイベントや料理教室、エコDIYを開催しています。今年はキッズ向け自然エネルギー&省エネ工作の「森のキッズエレキラボ」のプログラムを開発し、未来世代へ自然エネルギーを身近に感じる教育を普及します。 | 横浜市 |
| 317 | 2015 | 特定非営利活動法人 | 地域家族しんちゃんハウス | 環境 まちづくり | 目に観えないもの大切さ 循環・伝承 ノーマライゼーションの理念のもと、地域ぐるみでどの世代にもハンディキャップがある方々も、安心して子育てが過ごせることを目的に大和市委託事業・大和市協働事業・啓発事業・大和市補助事業を展開しながら、私達の理念のもとに地域全ての方々に安心しを育んでもらえる活動を展開しています。 | 大和市 |
| 318 | 2015 | | 反貧困ネットワーク神奈川 | 人権 | 2008年のリーマンショックを経て、年末派遣村が実施され、派遣切りや貧困問題に関心が高まる中で、貧困問題を正面から取り組むとともに、会員相互が情報交換・情報発信を行い、さらに、活動をしていけるような団体が必要だと考え、設立しました。 | 横浜市 |
| 319 | 2015 | | 福島の子もたちとともに・西湘の会 | 東日本大震災被災者支援 医療健康 子どもの健全育成 | チェルノブイリ事故から28年経った今も、ウクライナの子もたちは国営の保養施設で健康回復に努めています。小さな活動ですが私達も保養の場を調べて被曝の恐れのある子どもたちにリフレッシュしていただこうとしています。多くの保養所ができてほしい。 | 南足柄市 |
| 320 | 2015 | NPO法人 | 游風 | 環境 | 私達は、鎌倉の里山保全の際に発生する間伐材で作った器「かまくら和器」の普及活動をしています。使用後は炭化処理し、炭として再利用するため、ゴミの削減、間伐材の有効活用ができる環境に良い器です。鎌倉の里山保全にも寄与しますが、運用には多くの手間と費用が必要です。継続のために、是非、ご協力お願いします。 | 鎌倉市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-------|-------------------------|-------------|--|------|
| 321 | 2016 | NPO法人 | 子どもと共に歩むグループ・入たんぼほ | 子どもの健全育成 | 家庭、学校、地域等に居場所を見いだせない子どもや若者たちが「ありのままの自分でいられる人と出会いつながる好きなものを見つける みんなで作る場所」を大切に、安心してすごせる居場所作りをしています。また、いじめや不登校当の問題で悩む子供や親たちの相談交流会の開催を行っています。 | 横浜市 |
| 322 | 2016 | | サンタの家 | 子どもの健全育成 | トマトおばさんは、おいしい献立を作って皆さんが来るのを待っています。“一人でも”、“お友達と一緒にでも” いいから来てね！「サンタこども食堂」は、温かくておいしい食事と遊び場を提供します。紙芝居も見られるよ。 | 横浜市 |
| 323 | 2016 | | グループ・ナイス | 子どもの健全育成 | グループ・ナイスは数ある子育て支援団体の中にあって、「今まさに子どもを虐待している最中の親」を支援対象としているところに特徴があります。子どもと親の関係を修復し家庭が安心できる場所になる事で、子どもたちが地域で健全に成長するお手伝いをしています。 | 横浜市 |
| 324 | 2016 | | TIEトマトマの会 | 子どもの健全育成 | トマトマ教室では、外国につながるのある中高生たちが、日本語や教科のサポートを受け、多様な人たちやOBとも交流しています。どの生徒も慣れない環境の中で、自分らしい誇りを自信を持って成長してほしいと多くのボランティアの願いと心意気で活動しています。 | 茅ヶ崎市 |
| 325 | 2016 | | 食生活支援団体 お結 | 子どもの健全育成 | 私たちは人と人がつながって＝結ばれて「心がうごく、おなかが満たされる、気持ちかわる、そんな想いで活動をはじめました。一人では小さな力もたくさん集まると大きな力になります。今は私たちの活動に賛同してくれる方を一人でも多く集め、安定した活動になるよう努力しています。YOKOSUKA子ども食堂の活動を中心にしています。 | 横須賀市 |
| 326 | 2016 | | アクティブ・ママ | 子どもの健全育成 | 子どもたちが健全に育つ地域づくりをめざし、座間市内にある古民家で子育てひろばを開設しています。また、小中学生が主な対象の「こどもサロン」ではみんなで夕飯を作ったり、外国人親子と交流をして異文化にふれる「国際交流サロン」を開いたり、子どもたちにとっても様々な体験の場、チャレンジの場となっています。 | 座間市 |
| 327 | 2016 | | 神奈川区国際協力ネットワーク | 国際交流 | 外国につながる子どもたちへの学習支援は5年目を迎えます。毎年全区内小学校に募集チラシを配布し、学校を通じての応募があり、子ども達は生き生きとして教室に通ってきます。子どもたちの日本語及び、学習の手助けをしたいと支援者も共に楽しんで接しています。またここが子どもたちの居場所になるよう望んでいます。 | 横浜市 |
| 328 | 2016 | | 多世代多国籍の地域交流拠点 カサコプロジェクト | まちづくり | カサコは多世代多国籍の地域交流拠点です。地域の方による日直カフェや、放課後の子どもの受入れ、海外からのホームステイ受け入れを実施し、新たな出会いや助け合いを支える場所をめざしています。多くの方の居場所になりつつあるいま、子どもや高齢者がより安全快適に利用できる環境整備に利用させていただきます。 | 横浜市 |
| 329 | 2016 | | 共生のまちづくりネットワークよこはま | 国際交流 | 神奈川県には外国人が約17万5千人が住んでいるが、文化や習慣、言葉の壁から必要とする生活情報を手に入れることが困難な人が多いのが現状である。このような課題解決のため、医療と防災に視点を置いた多言語版おくすり手帳を作成する。また外国人が気軽に手に入るよう普及活動の推進を図る | 横浜市 |
| 330 | 2016 | NPO法人 | ぐらす・かわさき | まちづくり | 地域の拠点としてコミュニティカフェの普及に取り組んでいます。地元野菜や手作りにこだわった食事を促進するカフェとして、「メサ・グランテ」を運営しています。食を通じて人々が集い、想いをカタチにできる場所です。そして、月に一度、畑に出向いて地域の人が農家と一緒に野菜作りを体感するイベント“縁農”を開催しています。食を通じて人々が集い、想いをカタチにできる場所です。 | 川崎市 |
| 331 | 2016 | | 福島の子もたちとともに・湘南の会 | 東日本大震災被災者支援 | 当会は福島の子もたちの保養活動を目的にして活動している。湘南は緑に恵まれた場所であるため、海で磯遊びや野を駆け回ったりできるため自由に遊ぶことができる。3歳からの幼児を受け入れて親子が安心してリフレッシュできるよう工夫している。 | 藤沢市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|------------------------|---------------------------------|---|------|
| 332 | 2016 | | 福島親子とともに・平塚 | 東日本大震災被災者支援 | 神奈川県の子ども達も放射能汚染と無縁ではありません。「お金よりいのちが大事」「自分たちの平和で安全な生活を一部の地域の人たちの犠牲の上に求めない」「未来においても誰もが安心して生活できる社会にするためにはどうしたらよいか」などを共に考え、放射能汚染から子どもたちを守る社会の実現をめざしましょう。 | 平塚市 |
| 333 | 2016 | | 女性防災クラブ平塚パワース | 防災 | 女性防災クラブ平塚パワースは、女性の視点に立って減殺に関する知識、技術の向上を目的として活動しています。「自分の命を守り、家族を守り、そして地域を守ろう」を基本に、各地域の防災訓練や各種イベントへ参加し身近な物でつくる減殺グッズのts繰り方の普及や応急手当等の様々な減殺まちづくり活動を行っています。 | 平塚市 |
| 334 | 2016 | | 海老名女性支援電話「そよ風」 | 男女共同参画 | 地域の間関係の希薄さからひとりで悩みを抱えていたり、DVなど理解してもらいにくい問題に安全で敷居の低い相談窓口として匿名でかけられる無料の電話相談です。社旗大気に力の弱い女性の支援に役立ちたいと2007年に立ち上げました。毎週火、金に電話相談活動をしています。 | 海老名市 |
| 335 | 2016 | | ユニバーサル絵本ライブラリー UniLeaf | 福祉 | 日本唯一！見える子と見えない子が一緒に楽しめるユニバーサル絵本！ユニリーフは市販の絵本を解体し、透明展示シートを挟んで再製本。全国に貸し出しています。次女が2歳で失明、周囲の怖れや抵抗感が追い打ちに…皆と一緒に過ごす機会、「慣れ」こそが、共に生きる社会の第一歩。そんな環境を提供し、心に働きかける絵本です。 | 三浦郡 |
| 336 | 2016 | 特定非営利活動法人 | やさしくなろうよ | まちづくり福祉 | 水も電源も必要としない福祉バイオトイレカーは花火大会や地域のお祭りだけではなく、災害時にも活躍します。私たちスタッフが管理者と共にトイレ利用のつど清掃を行い、常に清潔なトイレ空間を提供することで身体の不自由な方も健常者と同じようにイベントに参加できる機会が一人でも増えるよう、活動しております。 | 海老名市 |
| 337 | 2016 | | ピアサポートよこはま | 医療健康 | 2人に1人ががんになる時代、がんは身近な病気です。がんになっても安心して暮らせる地域をめざしてがん体験者ががん患者の抱える不安や辛さに寄り添います。 | 横浜市 |
| 338 | 2016 | | IDEA education | 生涯学習 | 不登校の根本解決とコミュニティ教育の実践を目的とし、居場所づくり・学習支援・家族サポート・地域イベント等を行っています。不登校経験者が様々な人と関わりながら企画運営を行う「ふぁみりーフェス」は今まで6回開催し、のべ1000人以上の方が参加しています。オープンで、チャレンジングで楽しい雰囲気特徴です。 | 座間市 |
| 339 | 2017 | | サンタの家 | 子どもの健全育成 医療・健康 福祉 | サンタの家の願い。 1) 食事の提供のみならず、遊びや勉強の場も提供し、子どもたちに自分の居場所と感じてもらう。食事を必要とする子どもたちのみならず、子ども食堂に来るすべての子どもたちに心からの笑顔になってもらうこと。 2) 「支援を必要とする地域の人たちへの総合的生活支援空間」を実現する事業展開を行いたい。 | 横浜市 |
| 340 | 2017 | | #つながる朝顔プロジェクト | 子どもの健全育成 医療・健康 人権 福祉 | 「起立性調節障害」は、思春期の子どもに多い病気で、親が努力しても、子どもは朝起きられません。「#つながる朝顔プロジェクト」と検索してください。つらい朝に、母親たちが花と向き合う時間をもっていることを発信しています。私たちは、病気と闘う家庭が採取した種を配ります。いっしょに希望の花を咲かせてください。 | 藤沢市 |
| 341 | 2017 | | humhum | 子どもの健全育成 文化・芸術・スポーツ まちづくり | 未就園児親子を中心にワークショップを開催し、活動のあとはスタッフ手作りの昼食をみんなで食べて、スイーツとお茶で交流の時間をもっています。多世代交流の場として「ひだまりひろば」も開催。地域の方と未就園児親子が交流する場もついています。 | 横浜市 |
| 342 | 2017 | | フードバンクひらつか | 子どもの健全育成 医療・健康 福祉 | まだ食べられる食品が企業や各家庭から捨てられるなか、食べるものがなく困っている方もいます。そのもったいない食品を寄付していただき、母子家庭や支援が必要な方に無償で提供しています。その結果、子どもの成長の手助けや栄養面の強化につながり、最終的には自立支援につながることを目的として、活動を行っています。 | 平塚市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|---------------|--------------------|--|--|------|
| 343 | 2017 | NPO法人 | 未来経験プロジェクト | 子どもの健全育成 まちづくり 福祉 | 子どもたちの職業体験・農業体験を行っています。子どもたちが遊びながら社会の仕組みを学び、地域の企業や商店、学校などさまざまな立場の人が専門性をいかして協力しています。これが、地域の魅力を再発見する機会となり、地域への愛着と絆が育まれています。また余剰野菜は、子ども食堂やフードバンクに提供しています。 | 平塚市 |
| 344 | 2017 | | 3.11つなぐっぺし | 東日本大震災被災者 支援 防災・地域安全 | 中高生のボランティアグループとして、学生ならではの自由で自主的な活動を積極的に行い、被災地支援と防災意識向上を発信しています。全国高校生マイプロジェクトアワード2015で全国総合1位（文部科学大臣賞）をいただきました。被災地から学んだことを地元にかす活動を、自らが考え実践し続けています。 | 逗子市 |
| 345 | 2017 | | 福島子ども・こらっせ神奈川 | 東日本大震災被災者 支援 医療・健康 子どもの健全育成 | 将来、国による「移動教室」のモデルを作ろうと、福島県楡葉町・神奈川県山北町と連携して、同じ学校・地域の子もただけの参加で夏にキャンプを実施。事務局は、子どもの世話する大学生の「こらっせユース」と世代を超え協働し、福島・山北の子も、大学生、双方向の地域交流も実現している。 | 横浜市 |
| 346 | 2017 | | 福島の親子とともに・平塚 | 東日本大震災被災者 支援 医療・健康 子どもの健全育成 防災・地域安全 | 神奈川県の私たちや子どもたちも放射能汚染と無縁ではありません。「お金よりのちが大事」「未来において誰もが安心して生活できる社会にするためにはどうしたらよいか」などをともに考え、放射能汚染から子どもたちを守る社会の実現をめざしていきましょう！ | 平塚市 |
| 347 | 2017 | | 福島の子もたちとともに・湘南の会 | 東日本大震災被災者 支援 | 福島原発事故後、福島県内の放射能汚染を気にしながら生活している子どもたちとその保護者にたいし保養活動をしている。湘南の海や緑の多い地で、思いっきり遊び、駆け回ることができるように、3歳から小学生までの子どもたちと保護者を受け入れてリフレッシュできるよう工夫している。医療生協での健康相談も実施している。 | 藤沢市 |
| 348 | 2017 | | 小田原録音奉仕会 | 福祉 | 小田原市広報をはじめとする市刊行物、市販されている図書、会独自の雑誌など多面的情報を音声化し、CD・テープを媒体として、視覚障がい者に提供しているボランティア団体です。 | 小田原市 |
| 349 | 2017 | 特定非営利 活動法人 | フードバンク横浜 | 福祉 文化・芸術・スポーツ 医療・健康 子どもの健全育成 生涯学習・社会学習 | フードバンク活動として、個人や施設、子ども食堂やひとり親家庭に食料の支援を行っています。また、東京都八王子にある無料子ども塾に通う生徒5名に、奨学金のかわりにお米5kgを奨学金として毎月提供しています。 | 横浜市 |
| 350 | 2017 | | 要約筆記と手話 ひまわり会 | 福祉 文化・芸術・スポーツ | 聴覚障がい者の言葉である「手話」を取り入れた手話ダンスをとおして、孤立しがちな聴覚障がい者が、地域や一般市民の方と積極的につながる活動です。小学校、障がい者施設、介護施設、地域の行事などへの出演機会が増え、各方面から評価をいただき、聴覚障がい者への理解普及を図っています。 | 座間市 |
| 351 | 2017 | | 甲状腺工コー検診神奈川の会 | 医療・健康 子どもの健全育成 | 私たちは、医師、スタッフ、全員ボランティアの無償活動です。打ち合せも県施設の無料スペースを使用し、検診会場としてお借りする病院なども院長の好意で無償にいただいています。3年間で、放射線内部被曝問題をすべてのスタッフが共有、検診実施の意義を確認しあい、協力医師、技師、スタッフを増やしてきました。 | 横浜市 |
| 352 | 2017 | | 多言語版おくすり手帳普及プロジェクト | 医療・健康 防災・地域安全 人権 まちづくり 国際交流 福祉 | 神奈川県には、外国人が約18万6千人住んでいますが、文化や習慣、言葉の壁から必要とする生活情報を手に入れることが困難な人も多いのが現状です。このような課題解決のため、医療と防災に視点をいた多言語版おくすり手帳を作成します。また、外国人が手帳を気軽に手に入れられるよう、普及活動を推進していきます。 | 横浜市 |
| 353 | 2017 | | IDEA education | 生涯学習・社会学習 子どもの健全育成 まちづくり | 不登校の根本解決とコミュニティ教育の実践をめざしています。教科学習・メンタルサポートに加えて、団体主催「ふぁみりーフェス」（地域の親子向けイベント・前回参加者約700名）でのブース出店など、社会体験プログラムを多く取り入れています。地域の方とかかわり合いながら、社会的自立をめざした教育を探究しています。 | 座間市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-------|-------------------------|--|--|------|
| 354 | 2017 | | 神奈川県国際協力ネットワーク | 国際交流 子どもの健全育成 生涯学習・社会学習 人権 まちづくり | 学習支援は7年目を迎えます。毎年、年度始めと夏休み前に全区内小学校に募集チラシを配布し、学校をとおして応募があります。子どもたちはいきいきと元気に教室に通ってきます。子どもたちの手助けをしたい支援者とともに、楽しみながら活動しています。私たちは、子どもたちの安心できる居場所となることを望んでいます。 | 横浜市 |
| 355 | 2017 | | 女性防災クラブ平塚パワーズ | 生涯学習・社会学習 まちづくり 環境 | 女性防災クラブ平塚パワーズは、女性の視点に立って減災に関する知識、技術の向上を目的として活動しています。「自分の命を守り、家族を守り、そして地域を守ろう」を基本に、各地域の防災訓練や各種イベントへ参加し身近な物でつくる減災グッズの作り方の普及や応急手当等のさまざまな減災まちづくり活動を行っています。 | 平塚市 |
| 356 | 2017 | | 多世代多国籍の地域交流拠点 カサコプロジェクト | まちづくり 子どもの健全育成 国際交流 | カサコは多世代多国籍の地域交流拠点として2016年4月にオープンしました。地域の方による当番制のカフェや国際交流系のイベント、海外からのホームステイ受け入れをしています。世代や属性間でつながりのなかった地域活動のハブとして、異なる価値観・文化を受容し合い、人と人が出会うことのできる場所をめざしています。 | 横浜市 |
| 357 | 2018 | | 甲状腺エコー検診神奈川の会 | 医療・健康づくり | 関東子ども健康調査支援基金とともに、神奈川で甲状腺エコー検診を始め5年目になります。国が責任をもち健康管理する体制を求めて、経年変化調査を続けて実態を明らかにします。内部被曝による「がん」の発症は、数年間の継続調査が必要です。検診活動を継続するため広くPRし、さまざまな支援を広げたいと思います。 | 横浜市 |
| 358 | 2018 | | もざいくハウス | 地域づくり | 社会的養護で施設に入所中や退所後の子どもたち、精神科を卒業したい方、ひとり親家庭の方が訪れることができる安定した環境をつくりたい。将来的には、「ただいま」「おかえりなさい」とくらしていける環境やネットワークを作りたい。 | 相模原市 |
| 359 | 2018 | | ずし平和デー実行委員会 | 平和・人権 | 逗子市内で平和について活動している5~10団体が集まり、8月の1週間に、講演会やコンサート、人形劇、映画上映などを行う「ずし平和デー」を開催しています。イベントをとおして、戦争の悲惨さや平和の大切さ、いのちの尊さについて考えてもらえるよう、子どもからおとなまで幅広い年代を対象としています。 | 逗子市 |
| 360 | 2018 | | 芹が谷こども食堂 スナックブえんどう | 子どもの健全育成 | 成長過程の子どもたちにバランスの良い食事を提供したい。また、障がいがある方や外国籍の方、子どもから年配者まで他世代の方が集い、おたがいに理解を深める場所を作りたい。食堂から助け合いの輪を地域に広げ、思いやりのある町を築きたい。 | 横浜市 |
| 361 | 2018 | | #つながる朝顔プロジェクト | 子どもの健全育成 | 起立性調節障害は、思春期の子どもに多い病気ですが、あまり知られていません。適切なケアをしないと、うつ状態や引きこもりになる場合もあります。私たちは、ともに朝顔を育てることによって、病気に苦しむ子どもと家族に寄り添います。花の種を自家採取して配布することにより、病気の周知活動をしています。 | 藤沢市 |
| 362 | 2018 | | 寺子屋HOUSE | 子どもの健全育成 | 寺子屋ハウスは、毎週月曜午後が開館しています。ボランティアが宿題や室内遊び、外遊びに参加します。また夕食会を年2回開催。地域の方も参加するオセロ将棋大会やスイカ割り、花火大会なども行っています。 | 藤沢市 |
| 363 | 2018 | | フードバンクひらつか | 子どもの健全育成 | 捨てられてしまう「もったいない」食品を企業・農家・一般家庭から寄付いただき、ひとり親家庭や支援を必要とする団体や個人に無償で提供しています。私たちの活動が、地域福祉への貢献と食品ロスの削減につながることを願っています。将来的には、平塚市外へも支援を広げていきたいと考えています。 | 平塚市 |
| 364 | 2018 | NPO法人 | 未来経験プロジェクト | 子どもの健全育成 | 地域のなかで顔のみえる関係を築き、子どもを育て、課題を解決する土壌づくりを目的として、職業・農業体験、子ども食堂、学習支援を実施しています。一人ひとりが専門性を生かして、子どもを支え、絆を育むことで地域の魅力再発見に繋がりました。多様な価値を認め助け合い、豊かな地域社会づくりを目指します。 | 平塚市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|--------------------|----------|--|------|
| 365 | 2018 | | 無料塾ひばり学校 | 子どもの健全育成 | 義務教育の勉強についていけない子どもが増えるなど、教育格差が拡大しています。子どもたちに地域のおとなが勉強を教え、教育格差の解消と世代間の交流をすすめたいと活動しています。将来は、相模原市南区に10拠点を作り、地域の進学率向上と、地域の方が子育てに貢献できる社会をめざしています。 | 相模原市 |
| 366 | 2018 | NPO法人 | 女神の子どものためのネットワーク会議 | 子どもの健全育成 | 日本各地から里母やリーダー候補者が集まり、女性リーダーセミナーを開催。それぞれの実践体験を共有し、事例検証することでリーダーのスキルを身に着ける。参加者がそれぞれの地域に戻り伝えることで、地元里母への波及効果が期待できます。 | 横浜市 |
| 367 | 2018 | | ユッカの会 | 子どもの健全育成 | 外国につながる子どもにボランティアで教科や日本語学習の支援をしています。子どもの成長を見守り、保護者が気軽に相談できる隣人として、外国人家族の暮らしをサポートしています | 横浜市 |
| 368 | 2018 | | 理科で遊ぼう会 | 子どもの健全育成 | 理科ばなれの改善をめざして、実験で発見したり、ものを作る喜びを子どもたちに体験してもらいたい。相模原市立小学校や環境情報センター、公民館、子どもセンターなどで、理科実験や理科の遊びを行っています。会員の工夫に満ちた手作り教材を使用しています。 | 相模原市 |
| 369 | 2018 | 特定非営利活動法人 | フードバンク横浜 | 福祉 | 食困窮者への直接支援や、子ども食堂・子育て施設などへ食材提供しています。地元企業からの寄付や横浜中華街や地元洋食屋にも協力いただき、ホームレス支援とひとり親支援を行っています。また、奨学米制度を創設し、各世帯に毎月5kgのお米を提供しています。 | 横浜市 |
| 370 | 2018 | | 要約筆記と手話 ひまわり会 | 福祉 | 孤立しがちな聴覚障がい者が、サークルメンバーと交流しながら社会参加し、いきいきと目標のある生活をおくることを目的にしています。ボランティアで各種行事、地域の学校、障がい者施設、介護施設などを慰問しています。手話ダンスの普及と聴覚障がい者と健聴者が支えあう地域社会となるよう努力したい。 | 座間市 |
| 371 | 2018 | NPO法人 | こども達に未来をin湘南 | 震災支援 | 子どもたちの明るい未来に寄与することを目的に、健康で安心して過ごせる環境と社会を作るために活動しています。これまで毎年2回以上の保養事業を16回実施しました。 | 藤沢市 |
| 372 | 2018 | | 福島子ども・こらっせ神奈川 | 震災支援 | 福島の子どもたちを神奈川県に招き、保養プログラムを行っています。学生ボランティアや山北町の小学生にも保養に参加してもらおうことで地域の活性化も図っています。子どもたちの健康のために、定期的な甲状腺検査の実施を国・自治体へ要請していきます。 | 横浜市 |
| 373 | 2019 | | 北鎌倉台峰緑地保全会 | 環境 | 北鎌倉に広がる台峰緑地を中心に活動しています。月3回の里山手入れのほか、子どもたちと自然のなかでの野遊び、小学5年生を対象にした里山手入れの実演とレクチャーや、地域の文化団体の企画に協力しています。年2回のお餅つきには100名を超える参加者があり、地域社会の活性化に貢献しています。 | 鎌倉市 |
| 374 | 2019 | 特定非営利活動法人 | RCB 大口夢 | 地域づくり | 大口商店街を元気にしたい！という想いで「地域食堂」を立ち上げました。商店街の飲食店が連携して、ひとり親の子どもたちやひとりぐらしの高齢者に、安全・安心な料理を低価格で提供しています。立ち寄れる場をつくり、つながる地域食堂として地域に貢献したいです。 | 横浜市 |
| 375 | 2019 | | 東大跡パラスポーツの会 | 地域づくり | 二宮町内の旧東大果樹園跡地にて「参加者の健康づくり」と「共生のまちづくり」を目的に、健常者中心のボランティアとともにパラスポーツを行っています。また、パラスポーツ体験会などをおして地域住民と交流を深めています。 | 二宮町 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|--------------------|----------|--|------|
| 376 | 2019 | | 三浦半島活断層調査会 | 防災・地域安全 | 三浦半島の活断層型地震は全国的にみても発生確率が高いとされています。断層などの調査研究を行い、その成果を講演会や現地観察会などで地域住民に報告し、自然災害の怖さを伝えることで減災に役立てています。三浦半島には活断層が5カ所ありますが、ほかにもあるといわれているので、その調査も続けたいです。 | 逗子市 |
| 377 | 2019 | | ずし平和デー実行委員会 | 平和・人権 | 逗子市内で平和について活動している5~10団体が集まり、8月の1週間に、講演会やコンサート、人形劇、映画上映などを行う「ずし平和デー」を開催しています。イベントをとおして、戦争の悲惨さや平和の大切さ、いのちの尊さについて考えてもらえるよう、子どもからおとなまで幅広い年代を対象としたイベントを企画しています。 | 逗子市 |
| 378 | 2019 | | じもたんkids | 子どもの健全育成 | 子どもたちが地域のいろいろな方取材し、「じもたんkids新聞」と「宮前の働く人事典」を発行しています。子どもたちが自分で考え質問する力、表現する力を身につける機会となっています。取材をとおして地域のコミュニケーションの輪が広がる活動を、今後も続けていきたいです。 | 川崎市 |
| 379 | 2019 | | 子育て支援団体リノアス | 子どもの健全育成 | 地方からの転居で知り合いがいないなかでのアウェイ育児や、ひとりですべてをこなすワンオペ育児の大変さを知り、母親が元気になる場所づくりをめざし、「親と子のつどいの広場キッチュ」を運営しています。ほかにも赤ちゃんカフェや育児支援イベント、子育て支援会議への出席など、鶴見区で活動しています。 | 横浜市 |
| 380 | 2019 | NPO法人 | 女神の子どものためのネットワーク会議 | 子どもの健全育成 | 日本各地から里母やリーダー候補者が集まり、女性リーダーセミナーを開催。それぞれの実践体験を共有し、事例検証することでスキルを身につけています。また、ネットワーク化することで参加者がそれぞれの地域に戻ったときに伝えやすくなり、地元里母への波及効果が期待できます。 | 横浜市 |
| 381 | 2019 | NPO法人 | マナビノキ | 子どもの健全育成 | 山、川、海などの自然と、さまざまな産業、歴史、文化に恵まれた神奈川県の実験型ワークショップやキャンプなどの活動を行っています。子どもたちが地域や社会に積極的に参画し、「なりたい自分」を思い描きながら、夢や希望をもって成長してほしいと願っています。 | 鎌倉市 |
| 382 | 2019 | 特定非営利活動法人 | 湘南まぜこぜ計画 | 子どもの健全育成 | 毎週1回、子どもが誰でも来られるオープンな場所を提供し、地域のおとなと多世代交流をしています。自己肯定感が低い傾向の子どもたちが「自分らしくいられる場所」として、居場所を小学校区にひとつ以上つくることをめざしています。 | 藤沢市 |
| 383 | 2019 | 特定非営利活動法人 | みんなのお箸プロジェクト | 子どもの健全育成 | 箸使いは家庭で教えていましたか？核家族化が進み、親たち自身も正しく箸が使えず、教えることができないのが現状です。箸使いを学ぶ機会をとおして多世代の交流を深め、子どもの育成と地域社会を活性化させたいと思っています。 | 横浜市 |
| 384 | 2019 | | 理科で遊ぼう会 | 子どもの健全育成 | 子どもの理科離れの改善をめざし、教職員経験者や企業の研究技術職などのスタッフが、講座内容を検討し、実験教材を作成して、講座を実施しています。子どもたちが、ものづくり・観察・発見をとおして、考える喜びを体験できるような実験講座を続けていきたいです。 | 相模原市 |
| 385 | 2019 | | あいあいリトミック | 子どもの健全育成 | 障がいのあるなしにかかわらず誰もが楽しめる音楽活動を行っています。未就学児親子や小学生に向けたリトミック、高齢者向けの音楽療法、コンサート活動などで、年間約1千人以上の方が参加しています。目標は子どもから高齢者、障がいのある方など、相互理解を深め思いやりをもって助け合える社会の実現です。 | 平塚市 |
| 386 | 2019 | | さくらんぼ | 子どもの健全育成 | 2018年度末で横浜市南区の外国人中学生向けの学習支援教室が終了しました。共進中学校以外に通う生徒の支援教室がなくなったため、有志で立ち上げました。言葉の壁による学習困難や、話せる友だちができてくれないなどの状況や不安を少しでもやわらげ、自立するための手助けができればと考えています。 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|------------------|----------------|--|-------|
| 387 | 2019 | 一般社団法人 | アカデミーキャンプ | 子どもの健全育成 | 東日本大震災と福島第一原子力発電所事故をきっかけに活動を開始しました。福島県の小中学生とキャンプをとおして、新しいことに挑戦したり、経験を積み、未来をいっしょに築いていける仲間づくりをしています。首都圏からのボランティアを採用することで、首都圏でも主体的にかかわれる方を増やしています。 | 藤沢市 |
| 388 | 2019 | | ただいまキャラバン | 震災支援 | 福島第一原子力発電所の事故当時に小学生だった子どもが参加できる保養が少ないので、対象年齢を広げて小学校高学年～高校生向けに、放射能の低い地域に行き保養を行っています。福島の子どもたちに寄り添い、何かあったらいつでも帰って来られる場所をつくりたいと思っています。 | 川崎市 |
| 389 | 2019 | NPO法人 | こども達に未来をin湘南 | 震災支援 | 子どもたちが安心して過ごすことのできる環境と社会づくりに寄与することを目的に活動しています。これまで毎年2回の保養事業を18回実施しました。これからも保養プログラムを継続していきたいです。 | 藤沢市 |
| 390 | 2019 | | 3.11つなぐっぺし | 震災支援 | 東日本大震災の復興応援活動と逗子葉山の地域防災活動を目的とし、募金活動や防災紙芝居の作成と上演などを行っています。震災から9年目を迎える2020年3月11日に、学生主催の復興イベント「ZUSHI ROCK FESTIVAL」を計画しています。 | 逗子市 |
| 391 | 2020 | NPO法人 | アイゼン | 地域づくり | 高齢者や障がい者、児童や保護者、関係機関に対して、介護・福祉にかかわるサービスや啓発活動、地域福祉の連携に関する事業を行うことを目的としています。具体的には、子ども食堂、地域連携室での各教室を行っています。 | 川崎市 |
| 392 | 2020 | 一般社団法人 | アカデミーキャンプ | 子どもの健全育成 | 今を生きるこどもたちが、自分たちが生きる未来社会の創造に向けて、さまざまな「答えのない問題」に挑戦できるよう、大学生らとともに、たくさんの「遊び」と「学び」が詰まったキャンプを続けています。 | 横浜市他 |
| 393 | 2020 | 特定非営利活動法人 | RCB 大口夢 | 地域づくり | 安心・安全かつ栄養満点な食事を安価で提供し、貧困や孤立の問題を抱えた子ども・シニアが「安心して立ち寄れる場所」を作ることを目的としています。更に、町おこしのイベントを開催し、地域の活性化に貢献します。 | 横浜市 |
| 394 | 2020 | | おはなしの風 | 子育て支援 多世代交流 | 絵本の持つ温かい力を活かした居場所の必要性を感じ、2020年7月和泉中央駅近くに、みんなの絵本のおうちをオープンし、赤ちゃんからシニアの方までを対象に、絵本の世界を体験できるイベントを行っています。 | 横浜市泉区 |
| 395 | 2020 | 特定非営利活動法人 | 神奈川フードバンク・プラス | 経済格差対策 | これまでの福祉制度では対応できない困窮層（独居高齢者、ひとり親家庭、外国人労働者）に対してフードバンクの仕組みを活用して支援活動を始めました。コロナ禍以降は、収入が大幅に減ったり、失職した人への支援に活動の重点を変えています。 | 横浜市他 |
| 396 | 2020 | | 北鎌倉台峰緑地保全会 | 環境 | 台峰を里山の姿を保ちながら、人と自然が共生できる場所として維持していくために保全活動をしています。保全活動、遊び、季節の行事など、様々な形で人々が台峰に親しむことができるようオープンな活動をこころがけ、またそういった活動が地域の活性化にもつながるように工夫をこらしています。 | 鎌倉市 |
| 397 | 2020 | | Kosha33ライフデザインラボ | 地域づくり | 「あたたかいコミュニティは、住み続けたい街に不可欠である」という仮定のもと、「どうすれば居心地の良いコミュニティが持続できるのか」を自分たちの活動を持って実証実験している場です。年齢や状況の違う人のことを知り、学びあい、顔の見える関係性を築いていき、安心安全を感じることでできる地域を作っていきます。 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|------------------|----------|---|--------|
| 398 | 2020 | | じもたんkids | 子どもの健全育成 | 子どもたちに「身近なことから世の中のことに興味を持てる」「地域に気軽にあいさつしあえる大人の友達をたくさん作る」「子どもたちの記事をきっかけに地域でコミュニケーションの幅が広がる」機会を作ることを目的に活動しています。 | 川崎市 |
| 399 | 2020 | 特定非営利活動法人 | Small Step | 子どもの健全育成 | 居場所づくりサポート事業・保育園事業・中間支援事業の3つの事業を通して、病気をもつ子どもたちがおうちから社会に出ていくステップを小さくする活動を行っています。具体的には就園に向けてのアドバイスや交流会を行っています。病気の子どものご家族が地域社会につながるようサポートを行ってまいります。 | 横浜市 |
| 400 | 2020 | | つながるフェス実行委員会 | 多胎育児支援 | おしゃべり会（交流会）、勉強会などを通じて、多胎児親同士や多胎育児家庭と地域に繋がりをつくり、困難に直面しても一人じゃないという気持ちで前向きに育児ができるようにすることを目的としています。 | 相模原市 |
| 401 | 2020 | | 東大跡パラスポーツの会 | 福祉 | パラスポーツの力によって「する・観る・支える」人たちの健康づくりと共生へ向かう町づくりを目指します。当会を利用して知的・精神・発達障がい者が、スポーツ交流会でボランティア参加を志願し、自己肯定力・自立心の高揚に繋げています。 | 西湘南地区他 |
| 402 | 2020 | | フードバンク浜っ子南 | 経済格差対策 | 生活困窮者への食料支援事業と活動を行っています。活動の範囲を限定し、地域に密着した細やかな気配りで、出来るだけ多くのひとり親家庭への支援を目指しています。 | 横浜市 |
| 403 | 2020 | 特定非営利活動法人 | 報徳食品支援センター | 経済格差対策 | 「食品ロス削減」と「貧困家庭への食品支援」という大きな社会的ニーズを踏まえ、小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町などの団体に毎月1回1世帯あたり20kg～30kgの食品配布をしています。 | 小田原市他 |
| 404 | 2020 | 一般社団法人 | みんなのレモネードの会 | 福祉 | 小児がん啓発・支援のために、小児がんについて広く知ってもらう活動やレモネードスタンド（小児がん支援チャリティー）、患児やその家族の交流会などを開催しています。 | 横浜市 |
| 405 | 2020 | | 無料塾ひばり学校 | 子どもの健全育成 | 無料塾を開催し、勉強を頑張りたいと考える子どもたちを地域で応援することで、微力でも教育格差解消へ力になりたいと考えています。 | 相模原市 |
| 406 | 2020 | | めだかサポーターの会 | 環境 | 小田原市が条例で定めた「野生の生き物保護区」を中心として、その周囲の水田地帯の環境を守るためのフィールド活動と、市民の皆さんへの「生態系保全」の重要性を啓発する勉強会や講演会を実施しています。 | 小田原市 |
| 407 | 2021 | | お結びころりん | 子どもの健全育成 | 地域のまちづくり委員会などの協力を得て民家を借りて活動。コロナ禍のため、昨年より手作り弁当の配布、フードパントリーを行っています。コロナ収束後は居場所としての活動を再開し、子どものみならず、自治会や民児協とのつながりを生かし、世代間交流の拠点としての役割も担えればと考えています。 | 小田原市 |
| 408 | 2021 | 一般社団法人 | Omoshiro | 子どもの健全育成 | サポートが必要な家庭と子どもに対して、昼食提供と食品配給を行っています。また、ワーク・発表体験を通じ、自身の願いを伝える言葉で表現できる「生き抜く力」をつけます。そして、地域の人を巻き込み、子供たちの想いと出会える拠点とし、ヤングケアラーについての理解を進める取組みをしています。 | 横浜市 |
| 409 | 2021 | | 神奈川区に多文化共生をすすめる会 | 国際交流 | 外国の人と地域の人が理解し合い、交流できる居場所づくりを目的に、相談対応、交流イベント、外国につながる子どもに関する情報ファイルの作成・学校への配布を行っています。学習支援ボランティア育成講座を行うことで外国の人々との交流、理解を深め、外国の人が地域で活躍し多文化共生がすすむことを目指します。 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|------------------------|----------|---|------|
| 410 | 2021 | 特定非営利活動法人 | 神奈川フードバンク・プラス | 経済格差対策 | 横須賀市を中心に活動しています。コロナ以前は、基礎年金だけで暮らす高齢者への食支援を最重点活動としてきました。その後、コロナ禍で収入が大幅に減ったり、失職した人への支援に活動の重点を変えています。最近では横須賀市等の社会福祉協議会からの食品支援依頼も増えており、これらの要望にも応えていきたいです。 | 横須賀市 |
| 411 | 2021 | NPO法人 | 教育格差是正協会(旧:NETORS) | 経済格差対策 | 経済格差に起因する教育格差も是正するために、オンラインでの学習支援を行っています。主に公式LINEで勉強に関する質問を受けつつZOOMでの家庭教師を行っています。川崎から日本へ学習支援の輪を広げます。 | 川崎市 |
| 412 | 2021 | NPO法人 | Sharing Caring Culture | 地域づくり | 私たちは「多種多様な人々と地域をつくる」取り組みとして、子育て中の外国人在住者とともに、多文化交流や子育て支援活動を実施しています。日本語力や国籍に規定されず、個性や潜在能力を活かす場として、特に外国人主婦の社会参加を促しながら多文化共生促進事業を行い、協働のもと地域づくりを進める多文化的な社会をつくりたいです。 | 横浜市 |
| 413 | 2021 | 特定非営利活動法人 | スマイルオブキッズ | 福祉 | 県立こども医療センターには難病治療のため県外から入院する子どもが多く、自宅から通院する家族にはきょうだい児の居場所の確保や心のケアも求められています。患者・家族滞在施設はそのような家族のニーズに応えることができます。家族の負担を減らせるように、企業や行政との連携による利用料の引き下げを目指しています。 | 横浜市 |
| 414 | 2021 | 特定非営利活動法人 | Small Step | 子どもの健全育成 | 私たちは「居場所づくりサポート事業」「保育園事業」「中間支援事業」の3つの事業を通して、病気を持つ子どもたちがおうちから社会に出ていくステップを小さくする活動を行っています。この活動を入口とし、病気の子どもとご家庭が地域社会につながるよう、サポートを行っていききたいと思います。 | 横浜市 |
| 415 | 2021 | 一般社団法人 | Thoughtful Gift | 福祉 | 精神科入院に必要な物を依頼がある都度無償で送っています。お金の持ち合わせが無い人も多く、当事者だけでなく医療関係者が生活用品の確保に困っている現状を知り無償でお送りしています。この活動を通して当事者・ご家族へ頼ることの大切さや、あなたは独りではないというメッセージを伝えたいです。 | 横浜市 |
| 416 | 2021 | | ひなたぼっこ | 子どもの健全育成 | 発達障がい児の子育て経験のある人の話や同じ思いをしている仲間への存在は親を元気にし、情報交換をすることで難しいと言われる子育てにも前向きに取り組むことができます。綾瀬市には発達障がい特化した親の会がないので、その繋がりを作り、子育てしやすく子どもが生きていきやすい街にすることがこの事業の目的です。 | 綾瀬市 |
| 417 | 2021 | 特定非営利活動法人 | Fun Place39 | 子どもの健全育成 | 障がい者がスポーツ活動を楽しんで継続していける環境を整えつつ、ありのままの活動の現状を一人でも多くの方に見てもらうことで障がい者への理解を深め、健常者との垣根も自然に越え、共生社会の実現に向けて皆がスポーツ活動を自由に楽しみながら、地域社会の理解啓発を目指します。 | 横浜市 |
| 418 | 2021 | NPO法人 | フードバンク浜っ子南 | 経済格差対策 | 生活困窮者、特にひとり親家庭への食支援を目的としています。個人・団体・企業から余剰の食品を募り、それらを必要な方々へ届けることにより、食の助け合いを地域に拡げています。このことで誰もが安心して暮らせる地域づくりに貢献し、将来的にはフードパントリー活動をさらに展開し、きめ細かな支援をしていきたいです。 | 横浜市 |
| 419 | 2021 | 特定非営利活動法人 | プラットフォーム | 地域づくり | まちの子どもが、多様な価値観や助け合いや交流のあり方を体験し、生きる力を育むことを目的とした、私設の図書館「子どもと若者図書館」です。家庭や学校関係者など所属を超えて様々な年代の子どもやおとなと触れ合い、地域のおとなや子どもと共に運営することで人々のつながりを育み、安心安全な地域をつくりたいです。 | 神奈川県 |
| 420 | 2021 | | BENIRINGO | 環境 | SDGsに関わる取り組みや環境問題、市内の課題を学びながらシェアしたいことを、自分たちの目線で調べて、フリーペーパーに載せて発信しています。フリーペーパーやワークショップを通じて情報発信のコミュニティを確立し、地域のつながりの拠点となります。 | 茅ヶ崎市 |
| 421 | 2021 | 特定非営利活動法人 | 報徳食品支援センター | 経済格差対策 | 活動の目的は、生活困窮状態にある人達を食品提供で支援すること。また、「フードロス削減」の原則に立ち、積極的に余剰となった食品を活用することです。コロナ禍で困窮状態となった人達を支援する事で地域へ貢献します。将来は、運営面で自立できるように、地域の人達からの支援体制ができる事を目標とします。 | 小田原市 |
| 422 | 2021 | 一般社団法人 | みんなのレモネードの会 | 福祉 | 横浜市西区を中心に、小児がん啓発・支援のために、レモネードスタンド(小児がん支援チャリティー)や、小児がん患児やその家族を対象とした交流イベントの開催、講演・朗読会活動などを行っています。将来の目標は、小児がん患児等及びその家族の宿泊交流施設等の運営、小児がん経験者等の就労支援を行うことです。 | 横浜市 |
| 423 | 2021 | | れいんぼ〜かふぇbyレインポースマイル湘南 | 地域づくり | 午前中は子育て世代を対象としたアロマワークショップ、午後以降子供を対象とした自習室を開放。親の心の負担を減らすことが子供にいい影響を及ぼします。アロマワークショップはその場で癒されるだけでなく、悩み事を吐き出して心を軽くし、覚えたマッサージを家族とのスキンシップに役立ててもらおうことでよい循環を生み出します。 | 藤沢市 |
| 424 | 2022 | NPO法人 | おもいやりカンパニー | 地域づくり | 多世代交流の場所づくり拠点「思いやりハウス」の運営を始め、買い物支援「ママ・マルシェ」、横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業の横浜市通所型支援「あそびにきてね」横浜市訪問型支援「買ってくるね」等の高齢者支援活動や子ども支援、子育て世帯を対象とした食料支援活動、「おもいやりパントリー」等の活動を行っています。 | 横浜市 |
| 425 | 2022 | 一般社団法人 | Omoshiro | 子どもの健全育成 | ヤングケアラーの子供たちの居場所では「伝える」「伝わる」練習の積み重ねの中で、自身の言葉で自身の気持ちを表現する「生き抜く力」を獲得することを大事にしています。また子供らしい時間を大切に、イベント運営を企業と実施する等を通じて、ヤングケアラーの問題を「自分ごと」として考える人を増やす活動をしています。 | 横浜市 |
| 426 | 2022 | | そがやまみらいプラン | 地域づくり | みかん、梅、キウイの特産物毎にプロジェクトを立ち上げ、専門農家が講師となり、植樹、剪定などの栽培や地元の農の歴史などを伝えています。市民参加で荒畑を再生し、新規就農者に引き継ぎ小田原の農業の振興に寄与したいと、この春、みかん畑を研修生である若い就農希望者に託し、次は梅の畑を引き渡す準備をしています。 | 小田原市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|-------------------------------------|----------|--|-------------|
| 427 | 2022 | | マイクロプラスチック・ゼロ・コミュニティ welcOme | 環境 | 地域の人を巻き込み、プラゴミ削減の活動の輪を広げることを目的としています。これまでは月一回の河川清掃活動、横浜市への給食ストロー廃止の要望書の提出を行いました。今後は、プラスチックごみ削減のための啓蒙活動(映画の自主上映会・勉強会やワークショップの開催など)へと活動を広げていきます。 | 横浜市 |
| 428 | 2022 | | ひなたぼっこ | 子どもの健全育成 | 発達障がい児の子育てをしている親子を孤独にさせないことを一番に考え活動をしています。親が元氣だと子どもは安定し、親子の間に信頼関係があることが大切だと考えています。将来は綾瀬市で発達障がい児の子育てをしている親子を支え見守り続けるシステムを作っていけたらと思っています。 | 綾瀬市 |
| 429 | 2022 | | フードコミュニティ | 子どもの健全育成 | 規格外や賞味期限近の食材が廃棄される一方、明日の食事にも困る世帯に食材を適宜配布することで循環型社会を実現させ、食の格差を削減することで、笑顔と希望があらわれるまちづくりを目指しています。毎月65世帯の子育て家庭への食材配布の他、生活困窮されている世帯への食材支援など、食材を必要な方にお届けしています。 | 相模原市 |
| 430 | 2022 | | たまプラーザ・みまもりあいプロジェクト～やさしさのエネルギーチャージ～ | 地域づくり | 認知症のある方やご家族の声を発信し、他の当事者の社会参加の促進や意欲喚起を目指すと共に、認知症のない方にも認知症のある方の社会参加への理解を促進したい。それは認知症のある方やご家族が住み慣れた地域で安心してくらすための環境づくりに必要な認知症の正しい理解を持った地域の応援者を増やす効果があると考えています。 | 横浜市 |
| 431 | 2022 | 一般社団法人 | 4 Hearts | 福祉 | 耳が遠い高齢者を含む聴覚障がい者が日々感じる、まちにおける情報コミュニケーションバリア。まちがコミュニケーションの多様な選択肢を持つことで、当事者が安心して社会と繋がる機会を持てる、対等な社会参加を実現します。「同じ瞬間に笑い、同じ瞬間を共有する」それによって得られる心の通い合うまちを実現します。 | 茅ヶ崎市 |
| 432 | 2022 | | ふわふわの会 | 福祉 | 「発達障がいとひきこもり」講座の充実を通じ、ひきこもりの原因の一部である障がいへの周囲の理解が進み、当事者が安心して社会に目を向けられることが期待される。専門家と共に学び、家庭や社会で実践した事を共有する場作りを進める。誰もが障がいの有無に関わらず、共に生きる事を受け入れる地域社会の実現を目指したい。 | 藤沢市 横浜市 |
| 433 | 2022 | | こどもすまいる食堂 | 子どもの健全育成 | 孤食を防ぎ、人と人の距離が短い心地良い居場所を提供する事が目的です。これまで居場所作りとして、子供向けの各種レクリエーションに取り組んでいたが、コロナ禍の為現在は実施できていない。また、先生たちの招聘が決まっていた学習支援も実現できなかったため、状況が改善したら各種活動を再始動したいと考えている。 | 横浜市 |
| 434 | 2022 | | 通訳翻訳グループ カムオン・シェシェ | 国際交流 | 言葉や文化の壁のある中での子育ては日本人以上に大変です。地域で子育てをしてきた先輩外国人ママが、今困っている外国人ママの手助けをする循環型の活動を日本人スタッフがサポートしています。外国人理解啓発講座や、多言語情報の発信等も行い、日本人も外国人も同じように安心して子育てができる地域をめざします。 | 横浜市 |
| 435 | 2022 | | れいんぼ～かふえbyレインボースマイル湘南 | 地域づくり | 子育て世代の大人にリラックスしつつ困りごとを早い段階で自然にこぼしてもらい、覚えたアロママッサージを家族に行うことでスキンシップにつなげ、また子どもたちを経済的・精神的に支えることを目的としています。シェアカフェ等を利用している子どもが数年後に運営に関わり、また親となり利用する、そんな循環を作りたい。 | 藤沢市 |
| 436 | 2022 | NPO法人 | Sharing Caring Culture | 地域づくり | 私たちは「多種多様な人たちと地域をつくる」取り組みとして、子育て中の外国人在住者とともに、多文化交流や子育て支援活動を実施。日本語力や国籍に規定されず、個性や潜在能力を活かす場として、特に外国人主婦の社会参加を促しながら多文化共生促進事業を行い、協働のもと地域づくりを進める創発的な社会をつくりたい。 | 横浜市 |
| 437 | 2022 | | たまり場とよだ運営委員会 | 地域づくり | 誰もが集い支えあえる場、多世代交流の場、食べる・学ぶ・遊ぶ・ふれあう、みんなの居場所であり、困窮家庭の増加が言われる中、一人親や共働きの子ども、孤食の高齢者など誰もが安心して食事をし、困り事も相談できる居場所です。活動を支える人々と、利用する人々が共に支え合い、見守り合う地域社会を目指します。 | 横浜市 |
| 438 | 2022 | 特定非営利活動法人 | さくら茶屋にししば | 地域づくり | 高齢者から子育て世代、誰でもが気軽に利用できる「コミュニティ・カフェ」を目指して活動しています。買い物や食事などを支援することで、高齢者や共働き子育て世代とつながることを目的に、テイクアウトでの「食」の提供を続けています。店内で飲食していただき、かつてのコミュニケーションを取り戻すことを目指しています。 | 横浜市 |
| 439 | 2022 | 特定非営利活動法人 | Fun Place 39 | 子どもの健全育成 | 主に重い障がいのある方々の生活の場は、現状まだまだ少なく、気軽にスポーツ活動ができる場所はほとんどありません。横須賀市内で現在の福祉制度では対応できない方々が「気軽にスポーツ参加ができる場所を作りたい」と考え、障害者総合福祉法に基づく【日中一時支援事業所】の開設を準備しています。 | 横浜市 横須賀市 |
| 440 | 2022 | 一般社団法人 | 国際交流支援 B.P.Solutions | 国際交流 | 日本に滞在しているウクライナ避難民の方々への食料支援活動をしています。避難民の方の中には、生活に困窮している方もいらっしゃいます。そのような方々が毎日安心して食事ができるように、毎月1回以上食料送付を行っています。現在は10世帯程度の支援ですが、今後は食料を必要とする避難民全員に食料を提供したいと考えています。 | 相模原市 |
| 441 | 2022 | | 神奈川区に多文化共生をすすめる会 | 国際交流 | 外国につながる人と地域の人が、理解しあい、楽しく交流できる居場所を作ることを目的として、外国人支援(日本語教室・子どもたちの学習支援・相談)、多文化・交流イベント、ボランティア育成講座、学校連携など活動中。将来は神奈川区の多文化共生の拠点(国際交流ラウンジ)で活動を行うことを目指します。 | 横浜市 |
| 442 | 2022 | NPO法人 | 宮ノマエストロ | 地域づくり | 集いの場を提供することにより地域住民の居場所を作り、住民が共に助け合う社会を実現させる為、子ども食堂、介護予防事業等を行っています。ひとり親・生活困窮者限定パントリー、マルシェ等を通して地域の子どもたちと高齢者、子育て世代が顔見知りの関係になり、困った時には助け合える関係を築いていきたいです。 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|-------------------------------------|----------|--|-------------|
| 443 | 2022 | | SACHI station | 子どもの健全育成 | 不登校・発達障害を持つお子さんを対象に、平日毎日9時から16時に開校しているフリースクールです。在籍の生徒数は15名です。今後はスタッフの安定的な運営をしながら、不登校に限らず全ての子どもたちが自分に合った環境で安心して学べる県央地域を作るために活動しています。 | 海老名市 |
| 444 | 2022 | 特定非営利活動法人 | デジタルコンテンツ研究会 | 子どもの健全育成 | 生活困窮家庭の小中学生の子どもも対象の無料塾の開催をしています。コロナ禍が続き、経済的に厳しい家庭の子どもたちが増えています。日本は学歴社会なので、学歴が無いと職業に就くことが非常に困難な現実があります。そうした子どもたちの学力の底上げを行い公立高校に進学させ貧困の連鎖を止めたいとの想いで活動しています。 | 相模原市 |
| 445 | 2023 | | 居場所づくり濱なかま | 地域づくり | この地域には気軽なおしゃべりをするカフェのような場所がありません。居場所とは自然におしゃべりが生まれ言葉を受け止めてもらえる場所。私たちはそんな「町カフェ」を整備し地域に居場所を作ります。しかし地域に居場所はひとつでは足りません。だから学校や商店など地域の拠点とつながりあい連携する町を作ります。 | 横浜市 |
| 446 | 2023 | | かながわ医療的ケア児者家族会～つなぐ～ | 福祉 | 医療的ケア児者当事者・家族交流会、情報交換・勉強会、ピアサポート活動、特に医療的ケア児を授かったばかりの頃の親御さんへの情報提供、メンタルサポートが出来る仕組みを作るべく、県医療的ケア児支援センターへの交流会・ピアサポート協業提案を行う。 | 横浜市、茅ヶ崎市 |
| 447 | 2023 | | ケアラズカフェ モンステラ | 福祉 | ケアラズカフェと地域の居場所づくりを「住み開き」にて開催。社会処方として高齢者（含認知症の方）・ケアラー～ヤングケアラー・一般の方などが気軽に来られる「ケアラズカフェ」「どなたでもどうぞ」の居場所として、軽食・ランチ・多世代交流(夕食)の提供。どの年代にも、共食の重要性と孤立化の防止を促す。 | 相模原市 |
| 448 | 2023 | 一般社団法人 | 国際交流支援 B.P.Solutions | 平和・人権 | 避難民が自立した生活を行うことができるように就労・学習支援をしていく中で、彼らが安心して生活できるように基盤を整えることの必要性を実感しました。様々な支援の中でも“食”支援は人間が生きていく中で欠かせないものであると考えています。“食”を通して、避難民と日本人との絆を深めたいと考えています。 | 相模原市 |
| 449 | 2023 | NPO法人 | さかえ・まごころの会 | 福祉 | 障がい者の福祉事業所の利用者と一緒に「おた農園」で農作業、「やじま工房」で竹細工作り、音楽ユニット「セラピーまごころ」で演奏活動を展開中。工賃や出演料が障がい者の精神／経済面で自立を支援し、同時に引きこもりがちな利用者の継続通所が事業所運営支援となる。販売・発表活動によって地域社会への福祉理解を促進したい。 | 横浜市 |
| 450 | 2023 | 特定非営利活動法人 | スマイルオブキッズ | 子どもの健全育成 | 病気や障がいのある子どもとその家族の経済的、精神的負担を軽減するため、滞在施設の運営、きょうだい児保育、家族の交流の場の提供などの事業を行っている。受益者負担を極力減らして、寄付やボランティアなど地域社会の力で支えられるように、活動を担う人材の育成、広報活動、企業や行政との連携の強化を目指している。 | 横浜市 |
| 451 | 2023 | 一般社団法人 | Thoughtful Gift | 医療・健康づくり | 精神障がいにより閉鎖病棟などの精神科病院へ入院する際に必要な物資を無償で提供する活動をしています。寂しさや不安に寄り添う一つのあり方として、そっと寄り添いたいと思っている方々から集まった物を気持ちと一緒に届けています。活動を通して頼ることの大切さや、あなたは独りではないというメッセージを伝えたいです。 | 神奈川県内 |
| 452 | 2023 | | そがやまみらいプラン | 地域づくり | 農産物別プロジェクトで専門農家が講師となり、市民参加で栽培技術や地域農業の歴史等を学び、耕作放棄地の再生活動に取り組み中。5箇所の圃場を再生管理中。2年前新規就農希望者対象に研修制度を設け、2名の研修生が23年秋に農家資格を取得します。畑を引き渡し今後も支援します。また農家向け援農制度も実施中。 | 小田原市及び近隣市町村 |
| 453 | 2023 | | たまプラーザ・みまもりあいプロジェクト～やさしさのエネルギーチャージ～ | 地域づくり | 認知症のある方やご家族の生の声を発信し、他の当事者の社会参加の促進や意欲喚起を目指すと共に、認知症のない方にも認知症のある方の社会参加への理解を促進する。認知症のある方やご家族が住み慣れた地域で安心してくらすための環境づくりに必要な認知症の正しい理解を持った地域の応援者を増やす効果があると考えます。 | 横浜市 |
| 454 | 2023 | | たまり場とよだ運営委員会 | 地域づくり | 子どもから高齢者、子育て世代、誰でもが気軽に利用でき、居心地の良さを感じられる家庭でも学校でもない「みんなの居場所」を提供する事が目的。今後は「みんなの居場所」が小学校区に存在していくのが目標。さらに継続した運営ができるように地域の諸団体と連携して考えていきたい。 | 横浜市 |
| 455 | 2023 | | 地域のお茶の間研究所さろんどて | 地域づくり | 空き家を利活用した2ヶ所の居場所では、多世代の居場所や産後ケア、ひとり親カフェ、子ども食堂、10代の居場所、他にパントリーをしている。食を通じた居場所づくりをしてきた。さらに本年夏ころから、本を通じたつながりを作るため「まちライブラリー」の登録をし活動を始め本を話題に地域の人とつながりたい。 | 茅ヶ崎市 |
| 456 | 2023 | | 通訳・翻訳グループ カムオン・シェシェ | 地域づくり | 言葉や文化の壁のある中での子育ては日本人以上に大変です。地域で子育てを経験してきた外国人ママが、今困っている外国人ルーツ家族を支える循環型の活動をしています。外国人理解啓発や、多言語情報の発信などを行い、日本人も外国人も同じように安心して子育てできる地域になってほしいと願い活動をしています。 | 横浜市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|---------------------|----------|---|---------|
| 457 | 2023 | | 西区BBS会 | 地域づくり | 横浜市西区を拠点に、更生保護団体と共に協力しながら、法務省が行う更生保護事業を中心に活動しているほか、非行や社会の適応に悩む、子どもや少年たちと一緒に悩み、一緒に楽しむボランティア活動を行っています。会員は、司法・福祉・心理・教育などに興味を持つ社会人や学生連で構成されています。 | 神奈川県内 |
| 458 | 2023 | NPO法人 | ハビリテーションケア | 地域づくり | 2023年6月NPO法人を設立しました。同年11月より鎌倉市で初の多機能型事業所（児童発達支援・放課後デイサービス）を設立するべく、現在は環境を整備しています。活動を通じ、「ともにいきるかながわ憲章」を実現し二度と重度障がい者が殺される事件を起こさないために出来る事を全力で取り組みます。 | 鎌倉市、逗子市 |
| 459 | 2023 | 特定非営利活動法人 | ひまわり | 地域づくり | 様々な悩みや困りごとを抱えていても「今」を大切に生きて欲しいとの願いから、季節や「タテヨコナメ」の関係性（異世代間交流）を感じられる行事を取り入れ、子どもを中心とした世帯、自立過程の若者を対象に「ひとりぼっちじゃないよ」を合言葉に、交流の場や生活支援品の提供を行い、孤独孤立の緩和等に尽力している。 | 横須賀市 |
| 460 | 2023 | | みうらっこ食堂 | 地域づくり | こどもの居場所が消滅しつつある中で、「食」は生きる上で誰もが必要とするもので、世代や性別を超えて簡単に体験を共有できるツールです。私たちは、三浦の豊かな食材をふんだんに使った料理作りを通して、こどもたちにとっても家庭・学校とは異なるもう一つの「よりどころ」となる空間を作ってまいります。 | 三浦市 |
| 461 | 2023 | | みんなのいばしょポプケ | 地域づくり | スタッフ及びボランティアによって、おおむね週2～5回、子どものための居場所を開所しています。何よりも子ども達のがびのびと自由に過ごすことを大切にしています。また、来所する子どもの要望に応じて、学習支援を行っています。毎回、地域の小学生30名～40名が集い、遊んだり学習をしたりして過ごしています。 | 相模原市 |
| 462 | 2023 | 特定非営利活動法人 | ロクマル | 地域づくり | 高齢男性が職人からスキルや知識を学び、これを活かして地域とつながる場を設ける。地域から期待されることが、やりがいとなり、活動継続の原動力となっていくことを目指す。小さな子供から高齢者まで、パン好きは幅広い。パンじいちゃんのパンを通じ、世代や立場を越えた、地域の人たちの地域交流を生み出していく。 | 横浜市 |
| 463 | 2024 | 特定非営利活動法人 | 赤ちゃん食堂プロジェクトままな | 子どもの健全育成 | 私たちは、地元野菜を使った手作り離乳食の無料提供を行い、親には託児付ランチ、育児相談等で産後の親子が孤立しない居場所づくりを行っています。さらに困窮世帯にオムツやミルク・離乳食、ベビー服等を配送で無償提供し、県内各地の赤ちゃん食堂立ち上げ支援とネットワーク形成で取組みの輪を広げています。 | 高座郡 |
| 464 | 2024 | | あさみぞみんなのコミュニティ | 地域づくり | ・活動を通じて子どもやその保護者等と信頼関係を構築するため、地域住民が一体となって支援することで、世帯が抱える生活課題の把握につながります。 ・未就学児童から、高齢者に至るまで、地域に住む人々との交流の場を提供することで、人にやさしい、まちづくりに貢献していきます。 | 相模原市 |
| 465 | 2024 | | あつぎ難聴者手話の会「虹」 | 福祉 | ①月2回定期的な学習会開催、②難聴に悩んでいる人や難聴のため社会参加をためらっている人の応援、③聞こえる人と聞こえない人が楽しくコミュニケーションが取れると障がいへの理解が深まりバリアフリー化が進みます。そして障がいがあっても暮らしやすい世の中を目指します。 | 厚木市 |
| 466 | 2024 | 一般社団法人 | ATTAMALATTE | 福祉 | 障がい者の生活を豊かなものに彼らの得意とすること楽しいと思うことを作品という形で世の中に出し販売することで社会参加することを目標としています。材料を選ばずそれが不用品と呼ばれるものであっても偏見のない彼らだからこそそれらにもう一度光を与えることができます。支援者も同じ目線で活動を楽しんでいます。 | 川崎市、横浜市 |
| 467 | 2024 | NPO法人 | いごこちよか | 福祉 | 障がい児者等を中心とした様々なグループ活動の実践を通して、障がい児者等が互いに育ち合い、成長し、支えあうことができるような余暇活動の充実を図ること、また、安心して自分のペースで居心地よく過ごせる時間や空間を提供します。年1回ホールを利用し、ジャンルを固定しない出演者と共に質の高い内容の音楽会も実施します。 | 相模原市 |
| 468 | 2024 | 一般社団法人 | かたわら | 平和・人権 | 核兵器の廃絶を目指して、現場の声を政策決定の現場に届ける政策提言を行っています。G7サミットに渡航して核兵器廃絶を主要議題の1つにしました。学校等で出前講座を実施し、市民社会の役割を普及啓発し、ユースが主体的に核兵器をなくす活動を行う場所を提供しています。「核のない世界を目指すあなたのそばに」の意。 | 神奈川県 |
| 469 | 2024 | | かながわ医療的ケア児者家族会～つなぐ～ | 福祉 | 医療的ケア児者当事者・家族交流会、情報交換・勉強会、ピアサポート活動、特に医療的ケア児を授かったばかりの頃の親御さんへの情報提供、メンタルサポートが出来る仕組みを作るべく、県医療的ケア児支援センターへの交流会・ピアサポート協業提案などを行っています。 | 神奈川県 |
| 470 | 2024 | | グリーンケアcafeつむぐ | 医療・健康づくり | 哀しみの居場所・わかちあいの会を開催。大切な存在を失った方同士、悲しみを語り気持ちをわかち合うことを目的としています。主催者は伴走者として寄り添い、グリーンの知識を提供します。医療では手を差し伸べられない遺族支援へアプローチを行い、精神状態の早期回復へ繋げ、誰もが生きやすい温かい社会に貢献します。 | 相模原市 |
| 471 | 2024 | | 里山再生の会 あわいのもり | 環境 | 私たちは里山を交流や学びの場として位置付けています。上の世代が丁寧に護ってきた里山を受け継ぎ、ワークライフバランスを実践しながら保全活動を楽しく行い、次の世代には優れた観光資源と里山保全技術を残していくことを目指しています。 | 秦野市 |
| 472 | 2024 | | 新栄町子ども食堂あかり | 子どもの健全育成 | 活動の目的＝食べる事への喜び 地域への貢献＝民間でこども支援の波を各地域から 将来目標＝実績を積み、こども支援団体、児童福祉関係各所へ食を通じて貢献 | 茅ヶ崎市 |

| 番号 | 受賞年 | 法人格 | 正式名称 | 活動カテゴリ | 活動内容 | 所在地 |
|-----|------|-----------|--------------------|----------|---|---------|
| 473 | 2024 | 認定NPO法人 | スペシャルオリンピックス日本・神奈川 | 福祉 | 知的障がい者の自立と社会参加をスポーツを通して支援する活動です。県下35か所でオリンピック競技に準じた14の競技のスポーツトレーニングを日常的に開催し、その成果の発表の場として競技会を開催しています。この活動はボランティアとファミリー、資金面は個人や企業・団体からの寄付で運営されています。 | 神奈川県 |
| 474 | 2024 | | つづきケアポケット | 地域づくり | 「未来へのステップ ひとり親&離婚を共に考えるフェア」と題する活動。ひとり親・離婚を視野に入れている人へ、専門家に相談できる場・物理的に支援の受けられる場・将来を見据えたセミナーを受けられる場として、公共支援の手が届いていない方々へも貧困・格差社会の根本的な課題解決の支援を行っていきます。 | 横浜市 |
| 475 | 2024 | | 西区BBS会 | 子どもの健全育成 | 横浜市西区を拠点に、更生保護団体と共に協力しながら、法務省が行う更生保護事業を中心に活動しているほか、非行や社会の適応に悩む、子どもや少年たちと一緒に悩み、一緒に学び、一緒に楽しむボランティア活動を行っています。会員は、司法・福祉・心理・教育などに興味を持つ社会人や学生達で構成されています。 | 神奈川県 |
| 476 | 2024 | NPO法人 | にゃぶ・猫を保護する人を増やす会 | 地域づくり | 外で暮らしている猫を一匹でも多く保護し、その数を減らしたい。その思いから私達は横浜市泉区を拠点に2002年から保護猫活動をしています。2023年度は71頭を保護し、62頭を里親様へと結びつけています。活動開始以来累計で500頭以上の猫を保護、譲渡しました。 | 横浜市 |
| 477 | 2024 | | ぬくもり | 子どもの健全育成 | 自然豊かな環境で、子ども達は自作のアスレチックで遊んだり、時には焚火や、料理を作ったりしながら過ごしています。烏骨鶏やヤギもいます。当団体の特色として「高学年×少人数の居場所」そして「多様な体験活動」が挙げられます。子ども達の可能性を広げるため、多くの価値観に触れる事のできる機会を用意しています。 | 横須賀市 |
| 478 | 2024 | | humhum | 地域づくり | 地域に交流の場をつくる事で、子どもがのびのび育つ環境をつくる事を目的としています。月6回親子と地域の方を対象とした交流のひろばやワークショップ+おやこ食堂を開催しています。今年5月に「みんなの実家」をコンセプトにみんなのカフェがオープン。育児相談や一時預かりもしている交流の場をつくっています。 | 横浜市 |
| 479 | 2024 | 特定非営利活動法人 | メダカのお弁当 | 子どもの健全育成 | 子どもたちとご家庭の「いま」を支えるための食事食材支援「メダカのお弁当」と子どもたちの「これから」「みらい」を応援する無料学習支援「メダカの学校」の両輪で地域と社会に貢献します。 | 相模原市、伊勢 |